［大正九年十二月十四日第三種郵便物認可］

新京日日新聞

夕刊　五月二十二日

本紙定價　一部五錢　一ヶ月一圓　廣告料　普通一行一圓三十錢　特別同二圓五十錢

發行所　新京吉野町四ノ一　新京日日新聞社　電話三二五・三〇〇

發行人　十河榮忠　編輯人　松本勇　印刷人　水越內之介

滿洲國北鮮稅關協定 けふ正式調印さる
列車通過及び稅關手續き 愈よ簡捷となる

圖們江國境を通過する列車直通及稅關手續き簡捷に關する北鮮稅關協定案は愈よ日本樞密院並に滿洲國參議府の諮詢を經たので、廿二日午前十一時外交部大臣室に於て駐滿日本全權大使南次郎大將と滿洲國外交部大臣張燕卿氏との間に正式調印が行はれた同協定案全文左の如し

圖們江國境を通過する列車直通運轉及稅關手續簡捷に關する協定

日本國政府及滿洲國政府は、日本國鐵道と滿洲國鐵道との間に圖們江國境を通過する列車直通運轉を行ふと共に、右鐵道より輸送せらるゝ物品に關する稅關手續きを簡捷ならしめんがため左の如く協定せり

第一條　日滿兩國政府は南滿洲鐵道株式會社の經營下に在る日本國鐵道と圖們又は開山屯に至る滿洲國鐵道との間に圖們江國境を通過する列車直通運轉の行はるることに同意す

第二條　日本國政府が其の稅關官吏を雄基、羅津及淸津に於る日本國稅關に派し右の地に宛て（右の地を經由するものを含む）滿洲國より輸出せられ又は右の地より（右の地を經由するものを含む）滿洲國に輸入せらるる貨物小荷物、託送手荷物及旅客附隨小荷物にして前條に揭ぐる鐵道に依り輸送せらるるものに付右日本國稅關の構內に於て日本國稅關官吏と共に檢査及關稅收受の職務を行はしむる事に同意す

第三條　日滿兩國政府は各自國の稅關官吏を日本國政府に在りては圖們停車場に、滿洲國政府に在りては上三峰停車場に設置せらるべき荷物檢査場に派し第一條に揭ぐる鐵道に依り兩國の國境を越えて輸送せらるる貨物小荷物、託送手荷物及旅客附隨小荷物にして前條に該當せざるもの並に旅客携帶品に付相手國稅關官吏と共同に檢査及關稅收受の職務を行はしむべし、日滿兩國政府は前項に規定する物品中圖們又は上三峰停車場を通過する旅客携帶品、託送手荷物及旅客附隨小荷物に付ては各自國稅關官吏をして列車が該停車場に停車中車中に於て前項に準じて其の職務を行はしむることを得尤も發車時刻迄に右職務の執行を了り難きときは發車後車中に於て又は當該物品を荷物檢査場に卸さしめて右職務を行はしむることを得

第四條　日滿兩國政府は本協定に依り自國內に派遣せられたる相手國の稅關官吏に對し右關稅官吏の所屬國よりの輸出品に付檢査及關稅支拂の拒絕ありたるとき又は右稅關官吏に於て檢査の際密輸出入品（禁制品を含む）と認むるものありたるときは右稅關官吏が當該物品を本國に送致するの措置を執ることに同意す

第五條　本協定に依り日滿兩國稅關官吏が共同に檢査を爲す場合に於ける檢査の順序は日本國よりの輸出品については滿洲國稅關官吏の檢査を先にす、其他の職務の執行は檢査の順序に依るものとす

第六條　日滿兩國政府は支障なき限り本協定に依り自國內に派遣せられたる相手國の稅關吏の職務執行に關し便宜を供與すべきことを約す

第七條　本協定に定めたる稅關手續に關し必要なる細目は朝鮮總督と滿洲國財政部大臣との間に協定せらるべきものとす

第八條　本協定は署名の日に效力を發生し日滿兩國政府の何れかの一方が本協定を終了せしむるの意思を他方に通告したる日より三月の期間の滿了に至るまで引續き效力を有すべし

第九條　本協定は日本文及漢文を以て各二通を作成す日本文本文と漢文本文との間に解釋を異にするときは日本文本文に據るものとす

右證據として下名は各本國政府より正當の委任を受け本協定に署名調印せり

昭和十年五月廿二日即ち康德二年五月廿二日に於て之を作成す

日本帝國特命全權大使　南次郎
滿洲帝國外交部大臣　張燕卿

財政部當局談

北鮮稅關協定調印と同時に財政部當局では左の如く語る

×

羅津、雄基及淸津の北鮮三港と滿洲國奧地とを連絡する京圖、朝開兩鐵道は前者は大同二年九月一日より、後者は客年四月一日より孰れも其本營業を開始して今日に及びたるが、之より先之等鐵道の新設及改築工事計畫せらるゝや其開通の曉右鐵道に由る貨物の通關事務を執行すべき機關は之を前記三港等に進出せしむる事必要なりとの議發生せり

上述鐵道貨物に對する鮮滿各稅關手續は之を現行規定に照し一般的場合として考ふれば朝鮮側に於ては國境南陽及上三峰に於て又本邦側は圖們及開山屯に於て夫々之を執行する事となり現に大体右述の如き取扱を爲しつゝあり然るに右に所謂「通關手續」を完了せんが爲には當該輸出入貨物の檢査を必要とし貨物の檢査の爲には原則として之を貨車より荷卸しせしめざるべからず從つて之等鐵道に由る貨物は日滿兩國の通關手續の爲圖們江の兩岸に於て二回に亘る貨車積卸の必要とする結果となるに依り貨主が之が爲金錢的失費及時間的損失に惱まさるるは勿論鐵道としても其能率を阻害せらるる事甚大なるものあり

×

然るに滿洲國稅關官吏を北鮮三港等に進出せしめ同地に於て滿鮮稅關官吏をして共同的に通關事務に當らしむる事とせば二港經由貨物が貨車連絡に當り必然的に貨物の積卸を必要とするの機會を利用して貨物の檢査を爲し得るに依り特に檢査のみの爲の積卸を必要とせず、從つて之を國境通關の場合と比較するときは貨物の輸出入に對する通關手續上の障害は殆んど考慮を要せざる程度に輕減せらるる次第なり

×

思ふに北鮮東滿國境地方新設交通機關の日滿兩國經濟交通上に於ける重要性に想到するときは該交通機關の能率を阻害すべき輸出入貨物の國境に於ける通關手續は回避し得る限り之を回避すべきものと思料せらるるを以て政府は大同二年以來鋭意其の方法等に關し研究折衝を重ね來りたる結果今般漸く本日滿協定の締結を見ることを得たり本協定の大要左の如し

×

一、稅關事務の處理機關及其の配置地
稅關事務の處理機關としては國境稅關に屬する稅關官吏を以てし朝鮮稅關官吏を圖們に、滿洲國稅關官吏を羅津、雄基、淸津及上三峰に派駐せしむ

二、稅關事務の處理方法
羅津雄基及淸津に於ては此等の地を經由して滿洲國に輸入せられ又は滿洲國より輸出せらるゝ貨物につき鮮滿稅關官吏共同して通關事務を處理す
上三峰及圖們に於ては鮮滿國境を出入する列車乘客の携帶品及羅津、雄基及淸津を經由せざる輸出入貨物につき鮮滿稅關官吏共同して通關事務を處理す

三、犯則事件等の處理方法
相手國に派遣せられたる稅關官吏が相手國內に於て密輸入品を發見したるとき及輸出入貨物につき關稅支拂の拒絕ありたるときは當該貨物を各其の本國に送致して之を處分す

四、事務處理上の競合に關する解決方法
鮮滿稅關官吏の事務處理競合するときは總て輸出國稅關官吏の處理優先す

協定規定の主要事項は上述の通なるが其の全文は僅かに九條より成り其の規定する所大綱のみに止る爲實際の事務執行に當りては尙別に詳細なる規定を必要とす、協定第七條は右の目的に副ふべき細則規定を朝鮮總督と財政部大臣との協定に委任し居り該細目規定の成案亦既に調印を俟つのみとなれり

大同二年以來の懸案たりし本問題も上述の如く細目協定に對する朝鮮總督と財政部大臣との調印を以て完全に解決を見るべく從つて現地の設備その他の進出準備を進捗せしめたる上近く稅關官吏の進出執務を實現せしめ得る豫定なるが其の結果上述せるが如く東滿北鮮地方國際列車に由る貨客の出入を著しく簡便ならしめ廣く國際交通上に新紀元を劃するに至るべきは政府の最も欣快とする所なり

長城突破孫匪討伐を 關東軍遂に通告
＝北平武官室發表＝

【北平廿一日發國通】北平武官室發表＝關東軍は數ケ月來屢々熱河省南部に出沒する孫永勤匪を討伐せしが、該匪は我軍の討伐を受くるや長城以南に遁走し支那官憲は之に對し庇護するの態度に出でたるため、容易に解決なし得ずして今日に至つた、右に關し高橋武官は廿日午後一時軍事分會に至り何應欽代理鮑文樾に對し支那官憲の不信行爲に對し責任を問ひ、且事態斯くなる以上、關東軍は已むを得ず長城以南に進出し獨力を以て遵化を根據とする該匪を掃蕩する處置をとる旨通告した

萩原部隊進發す

【北平廿一日發國通】當地に達した情報によれば遵化附近に遁走せる孫永勤匪掃蕩の熱河警備隊萩原部隊の兵○○名は廿日朝來行動を起し一部は既に長城線を越へ進擊中である

高橋駐平武官 天津へ

【北平廿一日發國通】高橋駐平武官は廿二日午前八時發列車で天津に赴く事となつたが右は去る十八日歸任せる酒井參謀長及び目下來津中の儀我山海關特務機關長と會見、天津暗殺事件を中心に北支諸問題につき重要協議を遂げるものと見られてゐる

集結匪團に 砲擊を加ふ

關東軍發表＝熱河警備隊の一部は偵察の爲出動中二十日午後遵化東南方八キロ尖山屯附近に於て孫永勤匪の集結せるを認め直に之を攻擊し之に相當の損害を與へたり孫匪は遵化縣境方面に退却せり

胡河北省 建設廳長辭職

【天津廿一日發國通】河北省政府建設廳長胡源滙氏は廿一日辭表を提出した後任には元奉天省政府建設廳長彭濟群氏の呼聲が高い

滿洲國公使館は 今月中に昇格か
廿一日正式申出で

【東京國通】駐日滿洲國公使館の大使館昇格に關しては廿一日同國政府より正式申出があつたが、此問題については廿一日閣議終了後林陸相、廣田外相との間に豫め打合せが遂げてあつた結果廣田外相は南駐滿大使宛訓電を發し滿洲國側の申出は欣然應諾する旨傳へしめる事となつた、而して滿洲國公使館の大使館昇格により現公使丁士源氏は勇退する模樣で初代大使は前宮內府大臣沈瑞麟氏か若くは前外交部大臣謝介石氏の中何れかが任命される模樣で公使館の大使館昇格は今月中に實現の運びとなる模樣である

國政第一線に聽く（八）
滿洲國で用ふる公文を 起承轉結で行く
司法部刑事司　城台正氏は語る

司法部に在つて法學校に日本語を教へてゐる城台氏を訪ねて氏の近く發賣される、著書「滿洲國公文携要」を中心に談話を聽く――

僕は大分研究して見たんだが、公文が詩と同じやうに起承轉結でうまく說明されるんだね、今度の「公文携要」はその式でこしらへたものだ、起の部、承の部、轉、結と部を分つてそれぞれに豐富な文例を輯錄したんだ、二百六十頁くらゐの本になるからかなり役に立つことが出來るだらうと思ふ、何しろ今まではそう言つた一定の形式といふものがなくまちまちになつてゐたのだ、これからは則る型が出來て全体的に統一されて行くわけだ、御承知の通りの僕だから相當苦勞もしたが、やつてゐる仕事が大變この本をつくるのに便宜だつた、もうすつかり組版は濟んで今日あたり紙型を取ることになつてゐる、あと序文だけつければいいんだまあ出來たらひとつ大いに宣傳して貰ひたい……

氏は昭和四年東亞同文書院を卒業、その後上海、漢口等でわが海軍の通譯として活躍、一昨年來滿して司法部に入つたものである、その時「僕の支那語を試驗するつて一体誰がその資格を持つてゐるか」と語つたといふ逸話がある、以てその語學上の自信の程を窺ふべきである

有吉大使の歸任を待ち 第二回全支總領事會議

【東京國通】有吉大使は六月十日神戶出帆の上海丸で歸任するが歸任後六月下旬若くは七月初め第二回全支總領事會議を上海に招集し在支公使館の大使館昇格を契機とする日本の對支外交に對する帝國政府の訓令を授け諸般の問題に就き重要打合せを爲す豫定である

張新外交部大臣 訓示

新任張外交部大臣は廿二日午前九時四十五分初登廳を爲し廳員を集めて大要左の如き就任最初の訓示を爲した

不肖今回本部大臣の要職を汚したが元々外交方面には智識も經驗もなく果して此の重責を完了し得るや否やたゞ最善を盡すのみであるが、幸にした建國以來外交方面に不斷の活躍を續けて來た達識者大橋次長もあり各員共に國家のため自重努力されん事を望む

鄭前國務總理 一老書生に還った
當分は公館で靜養

建國以來の重責を果し東五馬路の公館におさまつた重臣鄭孝胥氏の歸館第一聲は「この三年の年月は卅年の思ひがした」といふ、今朝は例の如く未明に起床、お粥と習字型の如く、秀でた眉、透き徹つた眼、あくまで靜かな一老書生に歸つて了つた鄭さんは「せめてこゝ三四日どうか靜にさせて呉れ」と一切の訪客を斷つてゐる、公館の內外を包む老樹は一際綠の色が增して燦々ときらめいてゐる

×　×　×

滿鐵社債發行 來期持越し

【東京國通】滿鐵本年度事業豫算は二億圓餘の巨額に上りその資金調達の爲に前年度同樣約一億四千萬圓の社債發行の豫定で既に第一回分三千萬圓程度の發行を目論んで來たが、最近金融情勢の推移は一般に起債界不振を招き未だに發行の機會を得ずにゐるが、目下の金融情勢より觀て強ゐて條件を變更してまでも發行を急ぐ時は起債界全體に多大の惡影響を及ぼす事になるので懸案の滿鐵社債發行は遂に來期に持越される事となつた

日ソ漁業條約交涉 ソ聯全く不誠意
日本現行條約修正意向通告

【東京國通】廿一日駐ソ大使太田爲吉氏より外務省への公電に依れば日ソ漁業條約豫備交涉のため酒匂大使館參事官は卅日豫てカズロフスキー極東部長を訪問しソ聯側の詳細回答を要求したに對しカズロフスキー氏は日本に對しリトヴイノフ外務人民委員長及び同次長共に不在となり日本側提案に對する細目具體案調整され居らずと述べ前言を繰返すのみにして何等の進展と誠意の認むべきもののなきことが明確となつた、而も一方現行日ソ漁業條約改訂通告期間は來る廿七日を以て滿了するので外務省は豫備交涉を打切り愈々日ソ漁業條約第十五條第二項に從ひ現行條約の修正意向を正式にソ聯側に通告することに決した

日銀週報

【東京國通】日銀週報

發行兌換券	一、二一五、一〇〇
正貨準備	[illegible]
保證內譯	
公債	四〇七、一五八
政府證券	七四、八四四
證券	五四、六九九
手形	二〇三、九四〇

租稅、印紙收入 九億圓突破

【東京國通】昭和九年度の租稅並に印紙收入の實績は大体七月末に決定する筈であるが最近大藏省の調査によれば九年度豫算に比較して約七千萬圓增加し九億圓を突破することは疑なく實に日本財政史上稅收が最高額に達した昭和三年以來の增收を見るものと豫想されるに至つた、これは最近に於ける軍需景氣の躍如たる跡を見せてゐるものでこれが結果は十一年度の豫算にも影響して相當額の自然增收が見積られる事とならう

大藏省預金部長 金子氏來京

大藏省預金部長金子隆三氏は來る三十一日午後九時安東から來京、一、二兩日滯京、三日吉林往復、四日午前九時哈爾賓へ向け出發し五日午後七時二十五分引返し六日午前十時發で奉天へ向ふ豫定

台灣總督府失火

【台北二十二日發國通】二十一日午後九時半台灣總督府寫眞室より發火、四階を半燒し午後十時半鎭火した

その日く

□ 滿洲國北鮮三港稅關進出の調印なる、日滿の關係でなくばちよつとむづかしいとりきめ

□ 孫匪の掃蕩に關東軍遂に起つ平津の地支那から切離さざるべからざるか

□ 中村少佐の遺骨發見さる、慰靈祭を前にして單なる努力のみとも見られず

□ 武藏山橫綱に昇格、黑星二つの橫綱等昔は見られなかつた圖

□ 昨日滿洲國內閣の大更迭を報ずる本社號外最近にない互彈內面的苦心も買つてほしい

人事往來

▲李紹庚氏（新任交通部大臣）二十一日午後六時來京中央ホテルへ
▲成澤尙氏（黑河省總務廳長）二十一日午後來京國都ホテル投宿
▲橋本喬氏（新潟醫科大學敎授）同
▲國吉喜一氏（小野田セメント支配人）同
▲西田秀雄氏（同社員）同
▲小山新一氏（同）同
▲福山鐵四郎氏（奉天市公署秘書官）二十二日午前來京同
▲大倉恒吉氏（月桂冠本社大倉商店主）同
▲濱崎秀氏（同取締役）同
▲長瀨富郎氏（花王石鹸會社々長）二十一日午後來京ヤマトホテル投宿
▲伊澤英之氏（日本油脂株式會社事務取締役）同
▲伊藤銃次郎氏（松坂屋重役）同
▲谷田繁太郎氏（奉天會社員）同
▲呂榮寰氏（民政部大臣）同
▲池田清次郎氏（大阪帽子商）二十一日午後來京名古屋ホテル投宿
▲佐野小將（飛行隊司令官）同歸京
▲川村博氏（新京總領事）二十二日午前發奉天へ
▲津田中將（駐滿海軍部司令官）同公主嶺へ
▲羅振玉氏（監察院長）同歸京
▲青木重臣氏（關東局高等係長）同大連へ

團體

▲山口高等女學生二十二名二十二日午前七時三十五分來京同九時二十分發ハルビンへ二十三日午後七時二十五分引返來京常盤旅館投宿二十四日午後四時發南行
▲鐵嶺日語學堂二十八名二十二日午後七時二十五分引返來京同十一時南行
▲普成專門學生五十一名二十二日吉林往復二十三日午後二時四十分發ハルビンへ二十五日午前六時二十五分引返來京同七時十分發南行
▲大牟田商業學生八十六名二十二日午後七時二十五分引返來京旭ホテル投宿二十三日午後四時發南行
▲久留米商業學生六十五名二十二日午後四時發南行
▲鹿兒島第一高女專科生三十二名二十三日午後四時發南行
▲滋賀縣彥根商業學生五十名二十三日午後三時引返來京同十時發南行
▲滿洲國教育會觀察團十三名二十三日午後二時歸京
▲大垣產業視察團六十五名二十三日午前六時四十分來京名古屋ホテル投宿二十四日午前九時二十分發ハルビンへ二十五日午後三時引返來京同四時發南行

國都防空演習本格的
今夕七時から—警報豫行演習實施
燈火管制への下準備

六月十一、二、三の三日間新京を中心に近縣七縣に亘つて擧行される國都防空演習に備へるため二十二日午後七時から警察署および防護團が中心となつて警報豫行演習を行ふことゝなつた、實際に當つてはこの警報が防空本部に達するや直ちに燈火管制をなし敵機の空襲に備へるものであるがけふの演習は附屬地に十二ケ所、特別市その他近郊に數十ケ所の防護團員警察官よりなる警備員を派して、七時から約二分間關東軍司令部、滿鐵消防隊、滿洲國消防隊、寛城子等のサイレンを連續して吹き鳴らしその警報の達する範圍を調査するものである

驛傳マラソン懸賞
一等は內永重助さん
投票總數八千六百九十二

本社並びに盛京時報社主催吉林新京驛傳マラソン大會は滿洲スポーツ界空前の盛事として日滿親善と滿洲國治安の實情を內外に宣傳するに十二分の成果をおさめたが京林國道を走破するに何時間を要するか何時何分何秒新京に到着するかの懸賞募集に對しても非常なる興味をもつて迎えられ新京はもとより全滿各地、朝鮮內地からも續々投票あり投票總數八千六百九十二、うち有効投票八千三百五十八の多數に入り嚴選の結果的中者なく左の諸氏が入賞した

▲壹等　午後三時四十二分十六秒（時差五秒）　新京中央通二四　內永重助
▲貳等　午後三時四十二分十二秒（時差九秒）　新京三笠町三丁目十一松田益太郎方　平畑宗智
▲同　午後三時四十二分六秒（時差十五秒）　新京朝日通二五　廣瀨宗壽
▲參等　午後三時四十二分五秒（時差十六秒）　新京祝町三丁目五福永正司方　中川生
▲同　午後三時四十三分（時差三十九秒）　新京局私書函十六號　横松三治郎
▲同　午後三時四十一分四十一秒（時差四十秒）　新京中央通一八官舍一〇七號　瀧澤淸次
▲四等　午後三時四十三分四秒（時差四十三秒）　新京東五條通十一　松本直義
▲同　午後三時四十三分十秒（時差四十九秒）　國道局新京事務所　栗崎巳之助
▲同　午後三時四十三分二十一秒（時差一分）　新京西四馬路三號ノ一　吉田きぬ子
▲同　午後三時四十三分五十二秒（時差一分三十一秒）　新京淸和胡同一〇一號Ａ　太田淸
▲五等　午後三時四十四分（時差一分三十九秒）　新京崇智路四〇二　桑名治男
▲同　午後三時四十分三十二秒（時差一分四十九秒）　新京吉野町二ノ二ノ六　山本三千枝
▲同　午後三時四十分三十秒（時差一分五十一秒）　新市室町二ノ一三　堺末松
▲同　午後三時四十分二十七秒（時差一分五十四秒）　公主嶺大和町大久保商會　中川義勝
▲同　午後三時四十分八秒（時差二分十三秒）　新京朝日通八一高橋電氣支店　山口正幸
▲失格者　新京室町二丁目松本順一、老松町十六番地二宮政孝、新京日本憲兵隊少野寺留吉の三氏は入賞せるも消印が午後の時より四時となつて居るので募集規定に反するから無効とした

尚賞品は一等美術置時計一名二等萬年筆二名、三等電氣スタンド三名、四等シャープペンシル四名五等浴衣地五名であるから當選通知書持參本社庶務係にお越しありたし、通知書引換にお渡しする

燕春茶園事件後報
醜事實續々暴露
憲兵隊の峻烈なる取調べで
波紋益々擴大せん

滿洲國首都警察廳王保安科長范長通路署長らの燕春茶園を繞る醜惡なる事件は新京新市街憲兵分隊に於て徹宵嚴重なる取調べを行つてゐるが續々醜事實が暴露されてゐる、傳信古が數十萬元の資産あり日本人各方面に相當顏が廣く且つ阿片元賣捌をしてゐる關係上首都警察廳以外某々方面にも贈賄あるものゝ如く波紋は益々擴大され取調當局は八方調査の手を延ばし滿洲建國の大精神に立脚して徹底的醜類を膺懲するものゝ如くである

在京實戰參加者の日露海戰の追憶（五）
銀飯にきれいなシャツを着る
日淸乘艦の　高橋傳氏（上）

露月町の社宅に高橋傳氏を問ふ—私などはずつと後になつてから出征したものですし、それに四等水兵といふこれより下はないといふ階級で艦隊の動きも解らなければ敵艦の動勢も判らない、ほんたうにお話しするやうなことがないのです、當時、募集といへば變ですが水兵が足りなかつたので志願者を探してゐたものですからそれに應募して幸に合格、三十七年の六月一日に海兵團に入り十二月四等水兵になつて一等巡洋艦日淸に乘艦して舞鶴を出發、遲ればせながらも日本海の海戰に參加することが出來ました、私は上甲板の第十二番砲の砲員をしてゐましたので海戰の狀景は目のあたりに見る事が出來ましたけれども記憶も詳しいことははつきりしませんし最近咽喉を痛めてゐるものですから……有益な美談は誰か他の人にお聞き下さつた方がおもしろいものがあるだらうと思ひます

◇

三十八年二月十一日紀元節の佳節に當つて佐世保の軍港を出發した聯合艦隊はその後鎭海灣に根據地を置いて日夜猛訓練に猛演習をつゞけて東航の途にあるバルチック艦隊の來航に備へてゐました、當時日淸は哨艦任務の命を受けて對馬海峽東水道の監視に就いてゐましたが五月に入るともうバルチック艦隊は來る筈だ、けふは來るだらう〳〵と毎日敵艦來るの報を待つてゐました、ところが二十五日の日でしたか「敵艦來る」といふ報知があつたので急遽出動準備を整へ錨をあげる暇もなく錨の鎖を中途でぶち切つて大周章の態で出動—さて行けども〳〵敵艦らしいものは見えない、結局その日は敵影を認めず艦隊運動の訓練に過したやうなわけでした

◇

その頃石炭の積載量は大變なもので入れる餘地のあるところには全部、入れられるだけの石炭をつめ込んだものですこれは八月十日の黃海の海戰の時に敵艦を追擊したときにたうとう燃料の石炭が欠乏して敵を遁走させたことがあつたので、この度も我が聯合艦隊は對馬海峽に集中してゐるがいざバルチック艦隊が宗谷海峽か津輕海峽通過の際は我艦隊は一路こゝに敵艦を進擊しなければならないといふので數百浬を走破し得るだけの石炭を積んだのですね、上甲板だけにでも二、三百トン位を積にしなければ歩けない程でした、これ程に積んだ石炭も廿七日未明敵艦を發見し愈よ開戰準備にとりかゝる時にはタンク以外にあるものは全部海中に棄てゝしまつたのです、さうしないと作業は困難であり、敵の砲彈が命中した際火災を起し易いからです

◇

二十七日の朝六時頃いよ〳〵鎭海灣を出發しましたけれども我々には何處へ行くのかわかりません、とにかくけふは最期だといふので晝飯には銀飯—米飯のこと—を食べてお互に水杯を交し合ひ皆んな一緒に飯を食ふのもこれでおしまひだらう、今夜はもう顏を合はせることは出來ないだらうと全員悉くきれいなシャツや襦袢に着替へ、當時春日の洗濯、日淸の軍歌といつて有名だつた日淸得意の軍歌を高唱して最期の首途に鋭氣を養つたものでした

◇

これは戰鬪を終つて吳の軍港に寄港した時のことでしたが港沖を航行中突然ゴゴと…異樣な音がして來た、あ坐礁したなッ！と直感した—然し艦は相變らず進航を續けてゐるはてさつきの音響は何だらうとみんな不思議に思つてゐましたが艦には異狀なく謎は解けずそのまゝ三日目に上陸が許されました、かねて戰友から吳は面白い所だから是非遊びに行つてみろ賣笑婦がご座を一枚持つて客を曳きに歩いてゐるなんて聞かされてゐたものですから—この機を逸せず探險してやらうと上陸して街をぶらついてみましたけれどもそれらしい奴が見つからない、その夜はこの軍港町に祝勝會を催して飲めや騷げの大酒宴、ニッポン勝つたロシヤ負けたを高唱して夜を徹して明方になつて艦に歸る途中街上の樹蔭に女が澤山あちらにもこちらにも茣座を敷いて寢てゐる、さてはこれがかねて聞いてゐた淫賣婦の群だなと思ひながら艦に歸りましたが、後で聞いてみると—なアんだ、これは兩日來の地震のため屋內に寢るのを怖れて街上に寢てゐたことが判つて大笑ひをしたことがありましたよフフフッ〳〵……とあの謹嚴な口許に微笑が浮ぶ（寫眞は海戰直後の高橋氏）

街の日記
淡谷のり子　松平晃の　獨唱の夕べ　廿四日公會堂で

本邦流行歌手界の寵兒、レコード歌手として著名なコロムビア專屬歌手淡谷のり子、松平晃の兩名は滿洲各地における唄行脚を續けてゐるが、明廿四日午後六時より記念公會堂においてジャズ、ソングの夕べを開催することになつた、新京ファンには再度のお目見得である、爽やかな初夏の一夜を耳なれた美聲に陶醉するのも一興であらう、入場料一圓五十錢、前賣券一圓二十錢

大江美智子好評　大入の盛況

二十一日夜から公會堂に開催した松竹右太プロの名花大江美智子を中心とする八十余名の實演隊は初日から俄然好評を博し大入滿員の盛況を呈してゐる

長春座の“母の戀文”　今日から上映

長春座で二十二日より五日間現代劇「母の戀文」時代劇「血煙荒神山」蒲田ナンセンス物「子寶騷動」の松竹豪華三本立ての上映でファンに御目見得の筈であり一般より多大の期待を以て迎へられてゐるが既に周知の如く「母の戀文」は野村浩將監督坂本武、吉川滿子、小林十九二、高杉早苗、突貫小僧、坪內良子、山內光、德大寺伸、齋藤達雄等新進共演で、母がうつかり落した、昔しのラブレターが問題となる抱腹絶倒の正喜劇である、評判の血煙荒神山は下加茂オールトーキー特作、坂東好太郎、坂東橘之助、飯塚敏子、光川京子主演淸水次郎長一家仁俠意氣に依る文字通りの血煙り出入りナンセンス物、子寶騷動は小倉繁高松榮子主演の傑作である、尚本映畫觀賞に當り名藥「ノーシン」本舖では二十二日初日及二十六日日曜日兩日に當り先着の百名に無料入場の便をなし尚「ノーシン」空函五十錢のもの持參者（購入者）には無料招待とし（二圓もの）の方には四名入場觀賞特典を爲す筈である

吉野食堂　吉野館の跡へ

吉野町一丁目の下宿屋吉野旅館の跡が今度大衆相手の吉野食堂となり廉價美味をモットーに華々しく開業した、手輕に一寸一杯も出來ればまたぜんざいまで出來る奉仕ぶりを示してゐる

けふの錢相場

國幣對金票　[illegible]
鈔票對金票　[illegible]
國幣對鈔票　[illegible]
現大洋對鈔票　一三〇〇〇

京圖線匪禍の田代車隊長還る
ほゝ肉も落ち鬚面で

さる二日の京圖線匪禍に遭難した當の第二百二列車の車隊長（事務車掌）として一時は行方不明を傳へられてゐた市內梅ケ枝町三丁目梅ケ枝京圖寮田代武氏は二十二日午前十一時半着列車で肉のおちた鬚面を現はし東站に下車した、同氏は山崎旅客股長に事件の顛末を報告して語る

自分は車隊長とし勤務中に斯樣な災難にあひお客さんに多數の犧牲者重輕傷者を出したことを遺憾に思つてゐます、申譯ありません、日滿軍官警の多大な活動によりこゝに六名の生還者を得たことは感謝に耐えません、自分はこれからすぐ滿鐵醫院に入院して養生さして頂きます

滿人小學校　本年中に新築
けふ地鎭祭を行ふ

さきに新京特別市公署で計畫中だつた民政部前空地に新築の滿人小學校はその資金二十一萬圓を滿鐵より借受けることに既に調印を終つたが、二十二日午前十時から市公署、地方事務所關係者ら參列の下に地鎭祭を執行、錢高組の手で直ちに着工することになつた、本年中に完成の豫定で完成後は附屬地內の滿人兒童も年々約百名程度委託されることになつてゐるので、來年度から附屬地の滿人就學難も多少緩和されるであらう

四人の子を抱え　路頭に迷ふ母

本籍福岡縣生れ中井武雄氏は一ケ年半程前朝鮮元山に妻子四人を殘して來京したが一度便りがあつたのみで音信不通となり其後妻の數江さんは元山本町奴亭の仲居となつて漸く糊口を凌いでゐたが分娩後肥立ち惡く胸脚氣のため知人や內地の親類の世話で入院しその旨夫の中井に知らせると「病氣なら內地に歸れ」とけんもほろゝの手紙を寄越したきりその後何の音沙汰もなく數江さんは病氣がやつとよくなり郷里福岡縣築上郡東吉富村大字小犬丸八十五丸谷一男方に寄寓してゐるが親類も夫と手を切らねば面倒を見ることは出來ぬといつて寄りつかず四人の幼兒をかゝえて殘飯などを惠まれてその日を送つてゐるので至急夫を探し出して說諭して歸國させて欲しいと二十二日新京署宛涙で綴つた搜査願を屆けて來た、署では早速中井の居所を調べることになつたが中井は中井西水と變名してゐるかも知れぬといつてゐる

武藏山遂に　横綱に昇進

【東京國通】角力ファンから久しく横綱を期待された武藏山は本夏場所强敵男女川に無念の敗を取り、更に千秋樂の玉錦との一戰に惜敗して遂に九勝二敗の成績となり横綱問題に一抹の暗影を投げかけたが、廿一日午前協會事務所に於て取締役並に全役員出席して開かれた新番附編成會議の席上此問題が討議された結果過去及び今場所の成績同人の人格等を考慮、充分横綱たるの資格あるものと認め滿場一致を以て武藏山を横綱に推薦直ちにその手續きをとる事に決定した、尚武藏山は年齡廿七歳、六尺二寸、卅一貫である

滿鐵運動會　來る二日西公園で

社內の人氣を集めた滿鐵運動會は六月二日午前七時煙火の打揚げとゝもに新綠薫る西公園トラックで花々しく擧行されるので目下鐵道部、新京驛地方部の三本部では競技策戰につき監督、主將集合し頭をひねつてゐる、この日應援團は又見物である、社員外として各小學校の對抗リレー（四百メートル）一般市民團体リレー（八百メートル）が行はれる希望者は地方事務所社會係團体名並に責任者名を記し申込まれたいと、なほ三部の陣容は左の如くである
▲紫軍（地方部）本部地方事務所庶務、主將岡健次、應援團長吉田得美、▲綠軍（新京驛）本部驛庶務、主將本野仁治、應援團長、土倉尚之、▲樺軍（鐵道）本部出張所、主將岡誠突、應援團長新間治作

ウヰンド荒し　捕はる

二十一日午前十時頃市內室町二丁目二番地日和商會內鹽浩氏方のウインドウに飾つてゐたパラソル二本（時價二十圓）絹靴下四足（時價六圓）を何者かに窃取された旨新京署に屆出あり署では直ちに犯人搜査中二十二日午前八時頃日高刑事の一行が室町二丁目に於て擧動不審の支那人を發見本署に連行取調べると本籍河北省生れ劉萬其（二七）で犯行の一切を自白した

關東軍銃劍術大會

關東軍では二十五、六の兩日新京警備隊營庭において昭和十年關東軍劍術大會を開催し武技の奬勵、士氣を鼓舞することゝなつたが、關東軍司令官隷下の全部隊から將校（同相當官）准士官、下士官、兵の各別階級から選ばれた代表者五百五十名の他に在滿警察官、在郷軍人、滿鐵の各代表者も參加し軍民一体となつて非常時精神の涵養につとめるはず、雨天の際は同隊營舍內で擧行する

傷病兵南下

拉法衛戍病院の傷病兵中村伍長以下十六名の白衣の勇士は二十二日午前十一時三十二分着列車で新京に到着した、一行は二十二日午後ハルビンからついた三十八名の傷病兵とともに二十三日午後四時發列車で內地へ凱旋する

藤岡末子女　金光教副會長逝く

金光教新京教會長藤岡榮吉氏の夫人末子女史は大正七年當時の長春に金光教會の設けられた當時から夫君を扶けて布教に努め現在では副教會長の職に在つたが先頃から病臥療養中の處二十一日午前九時十五分歸幽、享年四十一才、葬祭は來る二十六日午後二時新京教會所で執り行はれる

中銀道場開き

新發屯中央銀行倶樂部に設けられた柔劍道場はこのほど完備したので來る二十六日午後一時から新京警察署、大同學院、商業學校　滿洲國政府、電業、その他市中の武道家を招待し花々しく道場開きを擧行することになつた、試合方法は五人一組の團体試合並に個人試合で兩優勝者には榮總裁の優勝カップが授與される

工學院運動會

新京工學院では二十六日（雨天の際は未定）午前九時から公學校運動場で第二回春季運動會を開催する

四人組强盜

二十一日午後九時三十分頃新發屯興運街中街雜貨商馬仁壹（六二）方に二人は拳銃を所持二人は棍棒を所持した四人組の强盜が客を裝ふて店內に這入り主人馬に煙草をくれと煙草を購ふが如く見せかけ馬が出てくると棍棒で頭部に一擊を加へ傍に居た店員于曾德（二八）をも毆打、兩人に全治三週間の傷を負はせその場にあつた約十二圓の金と煙草五個を强奪いづれにか逃走した屆出により首都警察廳司法科では直ちに管內各署に手配し犯人逮捕につとめてゐるが未だ逮捕されない

大金を拾ふ

市內富士町三丁目四番地朝鮮館方金長海氏は十九日午後六時頃富士町三丁目の道路上で國幣四百十二圓入り二つ折り財布を拾ひ警察署へ屆出た、財布の中には大連新京間往復乘車券もある由、心當りの方は新京署會計係まで出頭され

天氣と氣温

明日の天氣　西の風曇時々晴
日の出　午前四時六分
日の入　午後七時五分
月の出　午後十一時廿九分
月の入　午前八時二十三分
けふの氣温　最高　廿九度一　最低　十一度

新撰爆笑隊

（上映禁止上演）

辰野九紫作　永田八浦關英太朗畫

現代篇

九二　ボーナス行進曲（八）

綾子　まア、百合さん、おなつかしいわね。

百合江　（ツンとして）暫く御機嫌よう。あの節は色々……（監督の方を向いて）お詫んなさい。

監督　（頭を抱えて）負けたア……

百合江　ほほほ、御免なさい、もうこれでいゝの——綾さん。私何とも思つてないわ。矢張りおなつかしいわよ。

綾子　私も御免なさい。つい、あの時は何だつたもんだから……（三田の方をちらと見て）今夜はねてから何處か、お約束ある？

百合江　いゝえ。

綾子　それぢや久し振りに一同でダンスへ行きませうか。」

百合江　え、ありがと……あの折詰だけどね、綾さん、それぢやお汁粉屋にキャラメルを異れるやうなもんよ。

綾子　あッ、左様ね、ほほゝ、も一遍御免なさい。

百合江　でもいゝの、附合ふわ。綾で一同に何か御馳走して下さるでせう——監督さん、奢んなさいよ。

綾子　あら、あんた方はまだ喰べる氣？

女優　（一齊に大聲で）だつて私達、勞働者なんですもの……

三田　はははは、こいつはいゝや。

浦子　あんた——景氣がよさゝうね。

百合江　あら、浦子さん——失禮だわよ。

浦子　どうして？

百合江　どうしてッてこともないけど、ねえ（綾子の方を見る）

綾子　ほほほ、三田さん——何とか仰しやい。

三田　わしやテレるアす。

百合江　柄でもないわね。

浦子　あら、知つてんの？

百合江　惡かつたわね。」

浦子　失禮しちやうわ。そんなにらさらと、はつきりいへばいゝのに……随分だわよ。

百合江　どつちが？」

監督　ストップ、ストップ！レヴューなんてものは、およそ樂屋の淋しいもんだらうね。

三田　どうも、さうらしい。

綾子　あら、三田さんは樂屋を覗いて來たんぢやないの？

三田　どう致しまして……一人だと、案外恥かしがりやなんでしてね。はははは。

綾子　それこそ、よう、いはんわだわね。

百合江　まつたく……どうかと思ふわ。

三田　君は敵か味方か。

百合江　さア……（ちよつと驚いて…を示す。）

監督　それこそどうかと思ふぜ

浦子　ほんとに、さうだわ。

百合江　煩いのね、一々……」

浦子　へイ、御免遊ばせ——ではいづれ……

（百合江を殘して、他の女優一同樂屋へ引込む。）

綾子　あの人——ソウトウなもんね。

百合江　え、トテモよ。

監督　あんたの人氣に壓倒されさうなんで、いさゝかお冠なんぢやないのか。

百合江　そんなこともないんですけど…つまり、趣味が同じらしいのよ。

綾子　だつたら仲がよさゝうなもんぢやないの。

百合江　ところがね綾さん、——その好みたるや、喰べ物や衣類のぢやないのよ。

綾子　あら、ま、讃者ね。

監督　オイ、綾さん——何の趣味だか、君にはわかるか。

綾子　ほほほ、三田さんが能くなつてるわよ。

ラヂオ

廿三日（木曜）新京

午前之部

六、〇〇　建國體操（滿語）
六、一五　ラヂオ體操（大連）
引續き　入港船の御知らせ（大連）
六、三〇　中等滿語講座（大連）　講師　秩父國太郎
七、〇〇　中等日語講座（奉天）　講師　近藤喜助
七、二〇　朝の音樂（大連）
八、三〇　經濟市況（東京）
九、四〇　經濟市況（大連）
一〇、〇〇　料理獻立（大連）
一〇、二〇　經濟市況（大連）
一〇、四〇　經濟市況（東京）
一〇、五九　時報（東京）
一一、〇一　經濟市況（東京及大連）
一一、四〇　ニュース（東京）

午後之部

〇、〇一　經濟市況（大連、引續新京）
〇、二〇　ニュース、（滿語）
〇、三〇　建國體操（滿語）
〇、五〇　ニュース（大連）
一、〇〇　經濟市況　引續き　日用品値段（滿語）
二、二〇　成人講座（奉天）　關於日滿華之協和與大亞細亜主義（第三講）　醒時報館社長　張樹森
二、四〇　演藝（レコード）（滿語）
二、五〇　經濟市況（東京）
三、〇〇　ニュース（東京）
三、三〇　經濟市況（大連、引續新京）
三、五〇　ニュース（鮮語）
四、三〇　ニュース（鮮語）
四、四〇　演藝（鮮語）
四、五〇　ニュース（英語）
五、〇〇　子供の時間　新京八島小學校

一、齊唱　かげぼうし　二年男女兒童九名　伴奏　實近房子
二、獨唱　國旗　三年男子　中野三郎　伴奏　坂本吉男
三、齊唱　日滿萬歳　四年女生徒十名　伴奏　齊藤ハルエ
四、三重唱　小楠公　六年男女生徒　熊本敬一郎外二十三名
五、童話　湖底の鏡　伴奏　坂本吉男　伊東好信

五、二五　氣象通報、番組豫告
六、〇〇　ニュース（東京）
六、二〇　政府公報（滿語）
六、三〇　講座「說滿洲帝國之財政」第六講　關於金融之一般　財政部理財司事務官　崔正儒
七、〇〇　舞臺劇＝東京新橋演舞場より中繼＝　海戰敵艦見ゆ秘話

一堺漁人作　配役　曾我廻家五郎一座
善牛の妻眞弓　大磯
善牛の母眞鶴　蝶壽
中村の妻お作　桃蝶
山本の妻お浪　五女
勇士沖花善牛　五郎
船頭中村芳樹　蝶六
島司橋内軍八　一郎
勇士垣畑清吉　勢蝶
同　東縄蒲三　太郎
同　名波松藏　時松
同　蒲一　東吉朝
電信局小使平助　五榮
電信局長國村守　小次郎
電信局技師民部大輔　二三蝶
その他　大勢

八、〇〇　長唄＝楠公記念＝（大阪）

楠公
唄　松永和風
唄　富士田新藏
三味線　松島庄三郎
三味線　柏伊三郎
三味線　杵屋勝松
笛　芳村孝次郎
小鼓　望月鉦之助
大鼓　望月太左衛門
太鼓　六郷千太郎
　　柏扇十郎
　　堅田喜三久

八、三〇　時報、ニュース（東京）引續きニュース
八、四五　ニュース、經濟市況　氣象通報、番組豫告（滿語）
九、三〇　舊劇　新京公餘雅集票友
一、失街亭
二、空城計
孔明　燕麗客
馬謖　金陵客
王平　笠僧
司馬懿　隱
老軍　露玉館主
外文武場面諸位
一〇、〇〇　北滿の時間（露語）（哈爾濱）
一、講演　教育の效果ムロムツエフ
二、詩の朗讀
三、ニュース
九、〇〇　蒙古事情特別講座「第一講」（滿語）　蒙政部の行政機構　蒙政部行政科長　瑪尼巴達喇

居住消息

▲佐藤傑氏（栃木縣）芙蓉町一丁目四號へ

轉居

▲吉本國治氏花園町から白菊町三丁目十號ノ二へ
▲上原實氏白菊町から羽衣町二丁目六號ノ四へ
▲古賀素直氏和泉町から東三條通り梅ケ枝京圖察十七號室へ
▲手塚政義氏永樂町から花園町二丁目二十三號ノ二大沼方へ
▲若松輝志氏新京驛北滿連絡扱所合宿から永樂町三丁目九番地へ
▲井出正泰氏平安町から常盤町二丁目九號ノ三へ
▲秋山勝氏露月町から羽衣町三丁目十八號ノ三へ

出生

▲梅田嘉三郎氏（煕光胡同七百一號）女英子さん五日出生

死亡

▲吉成道雄氏（吉野町一丁目二十二番地ノ二）長女美智子さん二十一日午前一時二十五分死亡
▲吉川清次氏（桔梗町一丁目四番地）男秀雄さん二十日午後十時十九分死亡
▲岡部豐氏（滿洲國中央銀行印刷所内）二十日午後零時十分死亡
▲仲田竹市氏（寬城子發電所内）十九日午後九時四十分死亡

木曜　五舊月四日
己亥　廿月
赤口　三廿一日
破
井宿

●一白の人　妄擧を戒め努力を惜まざれば大吉日と成る　甲と丙と丁が吉
●二黑の人　焦れば焦るほど凶事に見舞はれ易き注意日　庚と辛と丑が吉
●三碧の人　驕慢の心失せざれば人自ら遠ざかり行く日　甲と乙と辛が吉
●四綠の人　追々と良き運に向ふ日自重して焦るなかれ　甲と乙と庚が吉
●五黃の人　運氣講結して解けず人の誘ひに乘るなかれ　丙と辛と丑が吉
●六白の人　内に英氣を養ふて輕擧妄動は深く戒むべし　甲と乙と巽が吉
●七赤の人　打ちつ打たれつ應接に暇なき變化のある日　巳と庚と丑が吉
●八白の人　平凡無爲の内に自から芽を吹き出す日なり　丙と庚と辛が吉
●九紫の人　行ひ正しければ目上の助けありて大發展す　庚と辛と癸が吉

特別、秘密割引廢止で 北滿經濟に打擊

油房、製粉、木材業者特に甚大 政府對策を考究

北鐵接收完了後、意外な打擊がハルビン經濟界に加へられてゐるそれは油房業、製粉業木材業を通じてであるが油房業は從來滿鐵との競爭上北鐵は特別割引、秘密割引等を行つて來たのであるが今般これが解消した爲採算上甚だしく打擊をうけてゐるものである製粉、木材業は今次運賃單一化實現された爲南滿の新業者が勇躍北進するに至つたことを理由とする、かかる情勢の導成は接收に關連して調査と用意に不備の點存したものと言はざるを得ず、滿洲國當局は鐵路總局と交渉し何らかの方法を以てこれを救濟すべく研究中である

棉の製造は インチキぢやない

田中博士が發明に成功

【東京國通】棉の製造はインチキだといふので、目下巣鴨刑務所に繫がれて居る事件があるが、之にヒントを得て京都帝大の田中理學博士がわらの纖維を加工すると棉になるといふ發明をなし、既に實驗に成功し非常なセンセイションをまき起してゐる

土建ニュース

工事豫告

內國稅制度に關して(上)

我が滿洲國は建國早々の際であり、民心の安定を誤らねばならぬから、すべてに於て建國の精神と國家の狀態に抵觸しない限りは、當分舊來の制度を沿用し、急激な變革を避けて來たのである、その內、國內稅制については、建國當時財政上の急な必要に應ずるために、先づ各收稅機關をして原狀を恢復せしめる事を謀り一切の制度に毫も變更を加へなかつたのである

それは內國稅の制度は國家財政上極めて重要なものであり且國民に對する利害關係は殊に巨大である、だから內國稅の根本的改革は仔細なる研究と調査を行つた後でなければ急に之を行ふ可きではない

×

しかし建國當時に舊制度を援用したといふのは、實際は一時的な便宜手段に過ぎなかつた故に政府は建國以來今日まで この制度の改善のため努力しない日とてはなかつた舊制度に不良な點は無論多かつた、それは實際に經驗した同胞がよく知つてゐる、それを受け繼いだ現行內國稅制度を如何に整理し如何に改善するかは當然に病氣に對して醫者が投藥するやうになされねばならぬ、だが簡單に言ふと我が國の建國精神、民衆の程度、國民經濟の狀態を參照し且つ將來の發展を考慮し租稅の原則に照し最も合理的且つ健全な制度とせねばならぬ、故に整理改善の目的は大約下の數點に歸納出來やう

一、收入の確保 これは贅述の要はないやうであるが建國以來僅か三年で各種の施政に金の要するものが多くために一方面に國費を節約し濫らな支出を減少せしめるとともに他方には收入を確保し、以て財政の基礎を益々鞏固にせねばならぬ

二、課稅負擔の平均 課稅負擔の平均は無論租稅原則上當然の事であるが我國の租稅制度は舊制を沿用してゐる爲めに課稅負擔の均衡を失せるものあるを免かれず之が改正が必要である、寡きを憂へず不平均なるを憂ふるのは萬古不易の道理であるから歲入の確保のみを期して國民負擔の公平不公平を顧みないならば、その制度は舊政權時代に行へるところと何の違ひがあらう故に之も改善上極めて重要な事である

三、國民經濟發展の障碍除去 大凡租稅收入の增加は產業の發展と正比例をなしてゐねばならぬ、我國の資源は豐富ではあるが未だ充分に開發されてゐない、だから稅收の伸張力を保持する爲めに先づ資源開發、生產活動を阻害せぬ租稅制度を設けねばならぬ

四、國稅地方稅制度間の關係合理化 國稅制度の整理を爲すには同時に同じく國計民生に關係のある地方稅にも改善を加へねばならぬ、就中我が國現在の地方稅制度は紊亂を極めてゐる、國稅地方稅を一體とした觀點より考へる事、斯る整備統制が實際に必要である

五、徵稅機關の整備統制 施行租稅制度の整理改善するに當つて徵稅機關の整備統制が又重要である、租稅制度の整理改善が如何に合理的であらうとも若しも徵稅機關が依然として運用能力が無いか或は國民の信仰を克ち得ないならば租稅制度は一枚の空文に等しくなる、現在の徵稅機關は建國後既に數次の改善を加へたが又充分に完備したとは考へられない、だから尙既定の方針に基いて努力を續け出來るだけ整備統制を完成させるならば稅制整理事業は大きな益を受けるであらう

商況欄(五月廿三日前場)

海外經濟電報

品目	相場
倫敦銀塊	三三片四分三
同 遠限	三三片一六分三五
紐育銀塊	七五仙〇〇
孟買銀塊	八〇留比六分七
スチール株	三四弗八分五
アナゴンダ株	一七弗四分一
米英爲替	四弗[illegible]仙八分三
米日爲替	二八弗九〇仙
米支爲替	四一弗三七仙
英日爲替	一志二片六四分九
英支爲替	一志八片八分一
英米爲替	四弗九一仙〇〇
印日爲替	七八留比八分一

爲替相場

商品市況

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

夕朝刊共十二頁

發行所 新京日日新聞社

熱河警備部隊〇隊 堂々遵化へ入城 孫永勤匪を擊破し

逃ぐるを追ふて三屯營へ

【北平廿二日發國通】當地日本側に達せる情報によれば熱河警備部隊の〇隊は廿日午後遵化に入城、廿一日午前九時頃六塞小寨(遵化東方二里)一帶に蟠居する孫永勤匪に攻擊を加へ、三屯營(遵化東方五里)方面に敗走せしめ、我軍は直ちに追擊に移つた 時既に大打擊をうけ百餘名しかなかつたが遵化に入つて以來附近の匪軍を糾合し現勢力一千六百名と云はれ武器彈藥の如きも遵化縣廳より支給したものの如く停戰地域內に依然として不法行爲を續けてゐる以上軍としても充分なる膺懲手段を講ずべく儀我大佐、高橋駐平武官は廿三日天津着の××〇團長を迎へ協議することとなつた

忽ち怯えた于學忠 孫匪分散密命 再集合を誓約させ

關東軍を糊塗する計畫

【山海關國通】當地への情報によれば、熱河省治安攪亂の首魁孫永勤及その殘黨匪二百名は松井部隊の掃蕩によつて停戰地區遵化縣城內に逃走したが、關東軍の重大決意におびえた河北省主席于學忠氏は廿一日遵化縣長何孝怡氏に宛て

外交工作によつて有利に解決する迄一時孫匪を解散せしむ可し

と密命を發した、よつて何縣長は直ちに孫匪に對し各廿元を與へ再集合を誓約せしめて分散せしめる事とした、因みに孫匪の熱河攪亂に就ては于學忠氏の指令によるものである事は、動かせない事實となつた

孫匪膺懲に 我軍首腦協議

【天津廿二日發國通】遵化方面に遁走した孫永勤匪は馬蘭谷にあつた山田部隊の一支隊のため尖山屯に於て擊退され孫永勤は脚部を負傷した模樣である、孫匪は熱河省を出る

嚴重取締り 訓令せり

支那側の回答

【北平廿二日發國通】熱河省攪亂の巨魁孫永勤匪討伐通告並に該匪を庇護せる支那官憲の不信行爲に對する高橋武官の抗議に對し北平軍事分會何應欽代理鮑文越は左の回答を寄せた

貴下の御通告の主旨に基き當委員は河北省政府を通じ關係各方面に對し匪賊庇護の疑惑を招く行爲は嚴重取締るやう訓令せり

ハルピン滿鐵 事務所廢止 事務は鐵路局へ

【大連國通】北鐵接收による情勢變化により滿鐵ハルピン事務所は廢止され同所に於て取扱はれてゐた一切の事務はハルピン鐵路總局に引繼がれる旨二十二日附社報を以て發表された

遠藤前廳長 離滿メッセーヂ

【大連國通】二十二日午前十時熱河丸にて歸國する遠藤柳作氏は國通を通じ左の如き離滿のメッセーヂを爲した

在任中日滿官民諸氏の多大なる援助御協力により恙なく歸國の途に就くことを得ましたことは偏へに皆樣の賜と眞に感謝に堪へない次第であります、身は假令滿洲を離れましても蔭乍ら滿洲國の爲に微力を盡したいと念じてゐます、廿一日發表になりました滿洲國內閣の更迭によりますれば建國の最大功勞者鄭總理には此度職を辭され靜かな生活に入られることになりましたが、どうかいつまでも御元氣で滿洲國發展の爲に貢獻なされるやうに衷心より切望致して居ります、尚上下心を合せ滿洲國の發展の爲に努力される日滿官民諸氏の御健康と御奮鬪を蔭乍ら御祈り致します

實業部大臣事務引繼ぎ 新舊實業部大臣事務引繼は二十二日午後二時半より實業部大臣室に於て行はれた(右)丁鑑修新大臣と(左)張燕卿舊大臣

內閣更迭を機に 大橋次長辭表提出

後任は守屋參事官説有力

【東京國通】滿洲國外交部次長大橋忠一氏は今回の內閣更迭を機會に辭表を提出したので滿洲國に於ては南駐滿大使を通じて其の後任を推薦され度き旨申出た、因つて南全權は二、三の候補者を擧げ意見を附して來たが外務省に於ては南全權の意見を斟酌して後任を詮衡中であり候補者としては駐滿大使館參事官守屋和男、外務省電信課長米澤菊二、前ハルピン總領事現ドイツ大使館參事官森島守人の三氏が擧げられてゐるが、守屋參事官は滿洲國の事情、治外法權問題等に就ても通曉してゐるので同氏が有力の樣である

內閣更迭の跡を語る 南軍司令官

きのふ午後記者團と會見

南關東軍司令官は廿二日午後零時半軍司令部司令官室に於て記者團と會見、今回の滿洲國內閣更迭につき左の如く談話をなした

昨日行はれた內閣更迭は去る二日渙發を見た詔勅の中に示されてゐる一德一心の御聖業の具現であり君民一體滿洲國萬民永久に進むべき動向を御指示あらせられたものである、この大いなる滿洲國の政治的轉換は急速に起された變化でなく愼重考慮長い間研究の結果斷行されたもので皇帝御訪日の御盛事の完了、詔書の渙發に引續き順序よく行はれたものである、前々から鄭前總理も考へられた機に新進に席をゆづり明朗活潑なる空氣轉換は今回の閣員高官の顔觸れによつて實現した譯である之に依つて滿洲國政の更張は確實に約束された譯だ 今回の更迭の最大特色は宮中、內閣、皇帝諮問機關のトリオ完成である、即ち宮內府大臣熙洽氏の就任は宮中の諸問題解決に、又帝室典範其他重要法制の制定を前に最適任者を得たものである、又一方日本に比して更に重要性ある參議府の議長としては熟慮の人臧式毅氏を得て一層の完璧が齎らされた、之に對し新總理張景惠氏は恬淡抱擁力の人であり、國政に人事に鄭前宰相の意圖をつぐ者は此人を措いて他にない、鄭前總理は尚今後も滿洲國の爲に元老として盡して下さり、滿洲國としては前官禮遇を以て酬ゆる事になつてゐる 偖けふは三ヶ年の懸案圖們から滿洲への滿鮮直通の北鮮稅關協定の調印を完了したが之に依つて日滿經濟提携は一層完全なものとならう

明後日から滿洲里會商

會議場全景(上)と二十二日勢揃ひした滿洲國側委員一行(右四人目より神吉委員烏司令官、凌省長、齋藤中佐)(下)

米の銀貨禁輸令に 世界銀相場動搖

廿一日一齊に崩落を始む

【ニューヨーク廿一日發國通】銀價昂騰に基く銀本位各國の窮狀に鑑みアメリカ財務省は廿日省令を以て銀貨の輸入を禁ずるに至つたが廿一日の世界銀相場は何れも一齊崩落を演じニューヨーク市場に於ける公表相場も亦七十五仙丁度と前日に比し更に一仙方の續落を演じた

銀塊に適用するは 恐らく不可能

—英關係業者の解釋—

【ロンドン廿一日發國通】米國の外國銀貨輸入禁止令に對しロンドン銀行業者、銀塊仲買商では一般に左の如き解釋を下してゐる

米國の外國銀貨輸入禁止はメキシコの銀貨が米國に密輸入される事に因つて居るメキシコの通貨危機の可能性を未然に防止せんとするものであらう然しながら米國の銀貨輸入禁止は外國銀貨の素材價値が貨幣價値を上廻つた場合に行はれる鑄潰しを防止するものではなく唯單に鑄潰し銀の買却に依つて得られる利益から鑄潰し費用だけ減殺するに過ぎない、又今回の輸入禁止は銀塊にまで擴大適用することは不可能であらう、蓋し銀塊となるとこれが銀貨の鑄潰しによつて得られたものであるかどうかは銀塊仲買商と雖も識別し得ないからである

支那銀流出は 堰め得まい

天津專門筋意向

【天津二十二日發國通】今回の米國の外國銀貨輸入禁止に對し同地專門筋の意向は必ずしも樂觀的でない、即ち一般銀貨の輸入を禁止しても鑄潰しすれば輸入される譯で支那銀貨の輸出を防遏する事は出來まい」尚昨年六月アメリカが銀國有を公布して以來天津銀の輸出した數量は約五千萬元と觀られてゐる

滿洲國北鮮稅關の 細目協定調印

—孫財政部大臣京城へ—

北鮮三港に滿洲國稅關進出協定は廿二日南大使、張外交部大臣間に調印を完了したが、細目協定調印のため財政部大臣孫其昌氏は二十三日ひかりにて新京發京城に赴き廿七日歸京の筈である

尚細目協定の調印により手續のすべてを完了した稅關進出は滿洲國側の稅關設備人員配備の終了を俟つて愈々七月上旬實施を見る筈である

張新總理 登廳第二日

就任第二日の張新國務總理大臣は廿二日午前十一時登廳し長岡總務廳長より事務の說明を聽取したが午後二時に至り總務廳委任官以上の官吏並に國務院直屬の法制局、國都建設局及び大陸科學院の科長以上の官吏を國務院會議室に召集し就任の挨拶と共に一場の訓示を述べこれに對し長岡廳長より答辭を述ぶるところがあつた

吉興上將に 特命檢閲使仰付

第二軍管區司令官吉興上將は廿二日特命檢閲使を仰付けられた

三新大臣の 後任補充確定

鄭禹氏の國都建設局入り

濱江、孫龍江兩省長の後任は張新國務總理意中の人として夫々元黑龍江省長韓雲階、現新京特別市長金壁東兩氏が擬せられ話は一本調子に進められてゐたが韓氏は既に一度引退せる身であり寧ろこの儘民間に在つて御奉公の一端を盡したいと固辭して受けず、金市長また却つて其々後進を推擧し怡然として自己の地位を顧みず表面行惱みかの如く見られてゐたが最初の決定に一人でも洩れてはと張新總理は側近その他關係方面を總動員して一意之が說得に努め今朝に至り漸く兩者とも應諾の意を洩した模樣である、金市長の後任については前國務總理秘書官鄭禹氏及び現奉天省長閻傅兩氏が人選に上り內議中のところ、鄭禹氏は外遊の意あつて最初より耳を籍す色なく議半ばにしてお鉢は閻氏に廻り、それでも鄭禹氏は切なる勸說に阮振鐸氏の後任國都建設局長を引受くる事となり、かくて以上四つの椅子も茲に最後的決定を見、廿三日參議府會議を經て即日左の如く發令を見る事になつた

特任濱江省長 韓雲階

新京特別市長 金壁東

特任龍江省長

國務院秘書官 鄭禹

任國都建設局長 閻傅

任新京特別市長

尚後任奉天市長には現民政部土木司長王慶璋氏の呼聲が高い

丁、阮新大臣の 初登廳

新文教部大臣阮振鐸氏は廿二日午後二時初登廳し同卅分より正廳に全廳員を集めて左の如き就任挨拶をなした

廿一日大命を拜受して不肖文教部大臣の職をけがす事になりました元々教育の事に關しましては何等の知識經驗もありませんが王道主義に則る滿洲國の教育方針に基いて滿洲國の文化開發に努力したいと思つてゐます顧みますると建國以來文教部は鄭大臣の施政宜しきを得て、全廳員一致團結滿洲國の文治に大いに貢獻されましたが、今後は鄭大臣に盡されたと同樣私に援助下さらん事を切望致します

同じく新任實業部大臣丁鑑修氏は廿二日午後二時半初登廳をなし三時より高橋總務司長以下全員を集めて初訓示をなした

呂民政部大臣 新任挨拶

呂新民政部大臣は午前中事務引繼ぎを終へ午後は關東軍司令部、駐滿海軍部其他日滿各官廳を訪問新任挨拶をなす所あつた

閑語

來る六月中旬三日間に亘つて新京を中心に行はれる防空演習は國都新京として恐らく空前のものであらう▼これより先き附屬地、城內ともに既にそれ〴〵防護團が結成され、敵機襲來に備へる各種の訓練が行はれるが、これはたゞ單に防空演習のための一時的のものではない▼永久的の防空陣として防護團の存在は誠に意義あるものであるが、これに對する一般の關心は未だ不足の感あるは遺憾であり▼一旦緩急あつた場合、たゞ防護團員のみならず全市民平素からの訓練によつて協力、その目的を果し得るのであることを今から心して置くべきである▼きのふ地鎭祭を行つた滿人小學校の新築は經費二十一萬圓、從來の寺小屋のものと違つて理想的なものである點において特別市として最初のものであるが▼完成後は附屬地の滿人兒童も委託されるといふ條件であるから、來年度には附屬地內の就學難も多少緩和されることになつたのは何よりである▼事變後滿人の向學熱が素晴らしく旺盛になつた今日かうした學校は今後ともどし〳〵增設さるべきでまた最も意義あることでもあらう

人事往來

▲佐藤三郎氏(陸軍大佐)二十二日午後來京

▲片岡中佐(蓮沼部隊參謀)同

▲伊藤大佐(蒲部隊參謀長)同

▲于芷山氏(軍政部大臣)同大連へ

▲大谷光瑞氏(前西本願寺法主)同來京ヤマトホテル投宿

▲岩井英一氏(在上海日本大使館員)同中央ホテル投宿

航空往來

▲桑原英治氏(滿洲國中央銀行員)二十二日午前發內地へ

▲弓場常太郎氏(新京會社員)同ハルピンへ

▲河野豐氏(國際運輸會社新京支店員)同

▲武內錦三郎氏(滿洲炭坑會社員)同

▲小岩國次氏(新京會社員)同日午後奉天から

▲新谷淸市氏(同)同

▲保田政男氏(ハルピン電業局員)同ハルピンから

▲皆川成司氏(大連大林組員)同

▲湊健二氏(大連)同ハルピンへ

社説

滿鮮稅關手續協定成る
兩國の經濟的關係緊密化

一

滿洲國の創建は諸般の情勢に重大なる變化をもたらしたが、その中でも滿洲と朝鮮との經濟的關係に於ける變革は注目に値ひするものの一つでなければならぬ。

二

昨日この變化をしるしづける北鮮稅關協定の正式調印が行はれた。これは圖們江國境を通過する列車の直通運轉を行ふとともに右鐵道によつて輸送せらるゝ物品に關する稅關手續きを簡捷ならしめんがために協定されたものである。雄基、羅津、及び淸津の北鮮三港と滿洲國奥地とを連絡する京圖、朝開兩鐵道の開通以來今日までこれらの鐵道貨物に對する鮮滿各稅關手續は、朝鮮側に於いては國境南陽及び上三峰に於いて、又滿洲國側に於いては圖們及び開山屯に於いてそれぞれこれを執行し來つたものであるが、この通關手續きを完了するには當該輸出入貨物の檢査を必要とし貨物の檢査のためには原則としてこれを貨車より荷卸しをなさざるべからず、從つてこれらの鐵道による貨物は日滿兩國の通關手續きのために圖們江の兩岸に於いて二回に亘る貨車積卸を必要とし、貨主は金錢的にまた時間的に大きな損失を蒙つて來たものであつた。勿論鐵道としても能率を阻害さるること大であつた。

三

然るに滿洲國稅關官吏を北鮮三港に進出せしめ同地に於いて兩國稅關官吏をして共同的に通關事務に當らしめることとするならば、三港經由貨物が船車連絡に當つて必然的に貨物積卸しを必要とする機會を利用して貨物の檢査をなし得るに至り、特に檢査のためのみの積卸しを必要とせず多大なる便宜がもたらされることゝなるのである。北鮮、東滿に於ける新しい交通機關の施設充實は、日滿兩國經濟上に重要なる意義をもつてゐる。而してこれに對して可能なる限り摩擦、障害の存しないやうしなければならぬ今次の協定はまさにこの目的のためになされたものである。これは國際交通上に新しき紀元を劃したものと言へるのである。

四

協定の成立によつて兩國の經濟的關係がいよいよその緊密を加ふべきことは極めて明らかである。本協定締結の精神がまさにかかる兩國の連繫を一層緊密ならしめる點に在つたことが今後の兩國關係機關と其處に立ち働く人々によつて充分に現實的に發揮されんことをわれらは望んでやまぬ。日滿兩國の經濟人のために今次の協定成立を祝するとゝもに、より美滿なる成果がそれらの人々のために獲得されんことをわれらは切望する。

勇士の英靈を慰む
盛大な記念祭典
艦隊行進や大旗行列など
廿七日は海軍デー

來る二十七日第三十周年海軍記念日當日は午前正十時から西公園内夕陽ケ丘海軍記念碑前で盛大な記念祭典があり明治二十七、八年戰役いらいの海軍關係殉職者の英靈を慰めるが同祭典の式次第は左の通りである

（イ）海軍旗掲揚
（ロ）祓式
（ハ）降神式
（ニ）獻饌
（ホ）齋主祝詞奏上
（ヘ）玉串奉奠
齋主、主催者、關東軍司令官駐滿全權大使、海軍代表、陸軍代表、滿洲國代表、遺族並に戰友代表、官民代表、在鄕軍人代表
（ト）撤饌
（チ）昇神式
退場

なほ當日雨天の際は式場を新京神社に變更されるが、これより先き午前八時三十分からトラック七台を軍艦に仕立てゝ海軍旗を掲揚、海友會および青年學校生徒ら夫々水兵服を裝つて乘組み駐滿海軍部前に集合、津田司令官の訓示を受けてのち艦隊行進を開始し全市內を遊行する、また當日各學校各種團体一般官民ら約一萬五千人參加して大旗行列を行ふが西公園を出發忠靈塔に參拜關東軍司令部、中央通蓬萊町を經て駐滿海軍司令部前で解散の豫定で當日は各商店では店頭にポスター、海軍旗などを掲げまた飛行機で宣傳ビラ數萬枚を撒布、また二十六、七、八の三日間公會堂で記念展覽會の催しがあり、夜は講演と映畫の夕を開催し空に陸に終日賑んな海軍デーを現出するはずである

講演と映畫の夕べ
公會堂で開催

新京時局後援會主催、海軍記念日當日の講演と映畫の夕は二十七日午後六時から記念公會堂で開催されるがそのプログラムは左の通り

日本海海戰の實績と帝國海軍の使命　龍崎大佐
壯烈佐渡丸の勇士を偲ぶ　貝瀨謹吾氏
初瀨乘組の想出　岩阪杢三郎氏

右講演を終つて映畫に移るはずで
一、海の生命線八卷
一、俺は水兵七卷
一、東鄕元帥の國葬
一、漫畫ミッキイマウス一卷
でいづれも海軍省軍事普及部精選の名畫である

祝賀會時間變更

海軍記念日の官民合同祝賀會は二十七日午後零時半から開催の豫定のところ正午からに變更された

海軍記念日
白菊校の行事

來る二十七日の海軍記念日に白菊小學校では大々的に行事をなしこれを記念すべく全校兒童は日本海々戰に關する圖畫、書方、綴方等今から準備に大車輪の働きを見せてゐる

大楠公祭と
參加團体への注意

大楠公祭の行事その他についての最後の打合會は二十三日午後三時から地方事務所長室で開催するが、二十五日の同祭典には建國祭同様素晴らしい人出を豫想されるので各團体のため豫め座席を用意すべき必要上この際各參加團体は代表者名および人數を地方事務所社會係まで申出でられたいとのことで、當日の打合會までに決定されることになつた

▽……滿洲國稅關北鮮進出を祝して（右端大使、左端外相）

楠公六百年祭
白菊校の催

新京白菊小學校では二十五日楠公六百年祭記念日當日講堂に楠公に關する兒童の作品を陳列し訓導より講話をなし兒童の認識を深める筈である

仙台藩祖公の
三百年祭

來る二十四日は仙台藩祖公伊達政宗逝いて三百年祭に相當するので同縣人會主催の下に當日午後四時半西公園誠忠碑前廣場で遙拜式典を執行、同藩者は擧つて參列ありたいと

康德二年度豫算
新規要求に大斧鉞か
六月中旬成立の見込

康德二年度各部要求豫算は目下主計處の手で第一次査定が行はれてゐるが大體に於て前年度の豫算方針を踏襲して健全財政の建前を採り新借入及び新公債は發行せぬ爲新規要求額九千二百萬圓に對しては從來にない大斧鉞が加へられてゐる模樣である、之は各部の折衝に於て多少の變化を見るとするも結局承認額は僅か二割强の二千萬圓程度と觀られ從つて總豫算額は本年度より五百萬圓內外しか出でぬ一億九千三百餘萬圓程度で落付くものと觀測されてゐる。尙第一次査定は玆兩三日中に完了し六月早々各部の折衝に移し同中旬全豫算の成立を見る筈である

財政部
新舊大臣挨拶

新財政部大臣孫其昌氏は廿二日午前十時初登廳をなし折柄登廳せる前任者熙洽氏と會見挨拶を交したる後、事務の引繼を行ひ、終つて全部員を會議室に召集し、新舊大臣交々立つて就任の訓辭並に轉任の挨拶を述べた

廣島縣議團
廿七日夜來京

廣島縣會議員團一行二十名は來る二十七日午後十時三十分來京、各方面を視察のうへ二十九日午前九時二十分哈爾賓へ向け出發、三十日午後七時二十分奉天へ引返し同十一時奉天へ向ふことになつたが廣島縣人會では二十八日午後七時から大陸春で歡迎會を盛大に開催することになつた、同縣人は奮つて出席ありたいとのこと

各防護分團
演習日割

新京聯合防護團では各分團においてそれぞれ左記の通り敎育を實施、右演習計畫は分團長自ら立案して自己の分團を訓練するもので、他の分團はなるべく自己分團以外の訓練を見學することになつてゐる

△第一分團（六月二日）一、召集二、防火三、防毒四、交通整理
△第二分團（六月四日）一、召集二、防毒三、避難所管理四、交通整理
△第三分團（六月六日）一、召集二、救護三、防毒四、交通整理
△第四分團（六月七日）一、召集二、防毒三、救護
△本部工作班（六月八日）給水塔假裝及遮蔽（場所西廣場）（僞裝網によるもの）（煙幕に依るもの）
△長通路分團（六月一日）一、召集二、防毒三、避難所管理四、交通整理
△大經路分團（六月三日）一、召集二、防毒三、避難所管理四、交通整理
△四道街分團（六月五日）一、召集二、防毒三、救護
△南關分團（六月七日）一、召集二、防火三、防毒四、救護
△寬城子分團（六月七日）一、召集二、防毒三、救護

讀者の聲
◀中塲はとらず▶
氏名住所明記の事

結核豫防再言

過般大連に於て開催された全滿滿鐵病院長會議から歸新された塚本院長が該會議に於ける結核豫防に關する決議の一二を語つてゐるが寔に結構な決議であつた、しかしこの十五年振で開かれた醫院長會議に期待したことは、更に徹底的な豫防策の建議案を議決し斯會を權威あらしめることにあつた

前言せる如く現在の結核罹病率は十五名に一人である、この數字は眞に危險千萬な數字で過看出來ない、殊に續々建設される鐵道網、自働車網がこの結核菌を遠慮なく全滿洲へ輸送するであらうが、結核の處女地である上に榮養不良と云ふもつてつけの條件を備えてゐる農村は日ならずして結核菌の猛襲を受ける、その結果は日本の農村が驚くべき勢ひで結核罹病患者を增した以上の慘狀を呈するであらう

門外漢である私共でも心配してゐるのである滿鐵病院長といへば滿洲では斯界の第一人者である今少し高處に立つて滿洲全体のことも考へて欲しかつた（新京有考士）

吉田悅藏氏
新京で講演

新京基督敎青年會主催の下に來る二十三日午後七時半から記念公會堂で吉田悅藏氏の講演會を開催する、吉田氏は近江兄弟社理事で、湖國青年の信望厚き指導者として將又家庭藥メンソレータム本舖重役として實業界精神界に雄飛する人、兄弟社の事業を一貫する氏の大膽卒直な指導精神こそ一般の聽かんとするものであらう

井上書記官榮轉

駐滿大使館三等書記官井上益太郎氏はニューヨーク領事に榮轉二十日附發令された、氏は滿洲事變以來本省にあつて滿洲關係の警察事務を擔當し一昨年駐滿大使館に轉任後は專ら居留民保護の任に盡した人である

貿易商伴野商店
株式組織となる

東京京橋區銀座六丁目に本店を大連々鎖街に支店、奉天、哈爾賓に出張所を有し手廣い貿易を營む伴野商店は五月一日本支店を合併し株式組織に變更伴野貿易株式會社と改稱社長に伴野文三郎氏が就任した

基督敎各派
聯合で公主嶺
にピクニック

日本組合、日本基督、メソジスト、聖公會各敎會並に同日曜學校及び新京男女基督敎青年會聯合で來る二十六日公主嶺で野外禮拜並にピクニックを開催する、一行は午前九時半までに新京驛に集合し同十時十分發、午後六時三十五分着歸京の豫定で參加者二百五十名の見込である、汽車賃は往復大人一圓五十錢、子供三十錢、辨當は各自持參、運動會や童話その他の催しがあり新綠の大自然の前で一緒に神を讚美しやうといふのである、申込は二十二日まで各敎會へ

で希望者は寶山洋行又は輸入組合內永海縣駐在員（電二六〇五番）まで申込まれたいと

全新京野球部
幹事會

全新京野球部では二十一日午後一時から地方事務所々長室で幹事會を開催し協議の結果全新京野球部を新京倶樂部と改め左の會則並に役員を決定し同三時散會した

會長武田地方事務所長、副會長神崎國所長、同渡邊東拓支店長、常任理事鯉沼地方係長、會計幹事野村社會主事、同梅津新京銀行支店長、野球部長吉村博士、監督源川、主將麋月、マネージャー大塚

會則
一、全新京野球部を新京倶樂部と改める
一、新京倶樂部は新京在住者をもつて組織す（滿洲國官吏、中央銀行員を除く）
一、本倶樂部は球界の發展指導に貢獻し体育奬勵に資するものとす

商況欄
（五月廿二日後場）

金銀市況

●上海標金
前引 七二、九〇　午後 休
後寄 水曜日 會
步

●大連金鈔票
現物 一三九、五〇
寄 一三九、六五
引
出來高 一五万

五月二十八日限　六月十三日限
寄 一三九、四五　出
步 一三九、五〇
一三九、五五
一三九、六〇
一三九、六五　不
一三九、七〇
引 一三九、五五　來
出來高 三五万　申

●大連鈔票銀大洋
現物 一三九、一〇　一三九、五〇

●奉天國幣對金票
現物 一〇四、二〇　一〇四、四〇
▲五月廿八日限
寄付 九六〇、〇〇
引 九五四、五〇
出來高 五万

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向
第一回 賣 一四三、五〇〇　買 一四三、〇〇〇
第二回 賣買 水曜日
第三回 賣買 休 會
▲倫敦向
第一回 賣買 一志六片 一六分三 四分一
第二回 賣買 休
第三回 賣買 會
▲紐育向
第一回 賣買 四一弗 一六分五 八分三
第二回 賣買 休
第三回 賣買 會

▲大連爲替
▲上海向 一一五 一一〇九〇〇
一一一〇〇
一一〇〇〇
一一〇九五
▲國台向 一一〇〇
一一〇九〇
一一〇八五

▲阪神日米爲替
第一回 賣買 不變
▲阪神日英爲替
第一回 賣買 不變

株式相場

▲大連株式（短期）
寄 引
五品 [illegible]
豆鈔 [illegible]
錢新 [illegible]
東新 [illegible]
日産 [illegible]
鐘新 [illegible]
滿鐵 [illegible]
二新 [illegible]
▲奉天株式（短期）
寄 引
青夏 [illegible]
東新 [illegible]
鐘新 [illegible]
日産 [illegible]
大新 [illegible]
五品 [illegible]
豆新 [illegible]
電甲 [illegible]
同乙 [illegible]
滿鐵 [illegible]
二新 [illegible]
東拓 [illegible]
東亞 [illegible]
日晉 [illegible]
滿興 [illegible]
滿毛 [illegible]
優先 [illegible]

特產市況

●大連大豆
先物 五月限 六月限 七月限 八月限 九月限 [illegible]
●同 豆粕
現物 五月限 六月限 七月限 八月限 九月限 [illegible]
●同 豆油
現物 五月限 六月限 七月限 八月限 九月限 [illegible]
●同 高粱
現物 五月限 六月限 七月限 八月限 九月限 [illegible]
●哈爾濱大豆
現物 五月限 六月限 七月限 八月限 九月限 [illegible]
●同 小麥
六月限 七月限 八月限 [illegible]

新京取引所市況
（五月二十二日後場）

●大豆
現物（一石値段） 寄 引 出來高
定期（混合百斤値段）
現物 [illegible]
五月限 六月限 七月限 八月限 [illegible]
●高粱
現物 五月限 六月限 七月限 八月限 九月限 [illegible]
●鈔票對金票
二十八日限 十三日限
寄 一三八、一二 一三九、四〇
引 一三九、五二 一三九、五〇
出來高 一六万六千 六万二千圓
●國幣對鈔票
二十八日限 十三日限
寄 八〇、四〇 八〇、一五
引 八〇、四〇 八〇、五〇
出來高 一万 一万

手形交換（二十二日）
金票 二九枚 二一、三二八〇四六二
鈔票 七枚 一六九、三〇四八〇
國幣 三枚 四九八、八九四八

北滿接收後の

滿ソ北部國境を觀る(下)

△左岸と右岸

假にボートをアムールの中間水路國境線に浮べて左右を見較べたとする、左岸の要塞、又要塞防備又防備に比べて、右岸大黒河には一体何があるまるで素つ裸だ、タンクと裸体の比だ、サロン・黒河、ミス・ボルガ等のカフエーから洩れるレコードに對して左岸からは物すごい機銃音の應酬である、右岸には申譯的に設けられた樣な國境警察隊、國境監視隊の歩哨々舍がぽつりぽつり二、三ヶ所に在るのみ黒河の千キロ正面に對して全くのガラ空き狀態だ、左岸は鐵條網と無數に設けられた監視所の展望口の連續が如何に嚴重であるかを有力に物語つてゐる、ブラゴエ市民にアムールの水くみを許してゐるのは午前三時半から午後四時半迄だ、現在兩都市の交通連絡は單に水底電信線一本と彼我領事館員の往來のみ、人口六萬のブラゴエと、一萬人の黒河、兩都市の交通はこれ以外何物もない筈だ、從つて通商貿易等の行はれてゐないのは當然で、ゴストルグ國營貿易局黒河出張所及貿易商トルグシンなども去る二月五日を期して引揚げて了つた、この重苦しい國境關係は各方面に影響した、嘗つて歐洲大戰當時のごとく人口五萬を算して對岸貿易盛んなりし黒河の街も今は見る影もなくさびれて國家の何等かの補助なくしては立ち行かない氣息奄々たる有樣である、これと同樣に左岸ブラゴエも物資の缺乏に疲弊困憊して王道滿洲を慕ひあこがれるのあまり、不法越境の危險を敢へてなしアムール河上中心地點の境界線にまでたどりつかない中に背後よりするゲペウの銃彈の犠牲となるソ聯人の數が相當にあるといふ

斯くて北鐵讓渡後に於るソ聯外交の對日滿好轉はこの國境都市に表面上何等の好材料をも投げてはゐない事が判る、寧ろ軍備の點からのみ觀るならば、素人眼に見ても强化こそすれ凡そ其の反對ではあり得ない事がはつきり看取された果してこの現象は何を物語るであらうか、戰術上のかけ引きか、退却のための收容か、滿ソ關係の新たなる段階に於て齎らされるであらう、撫遠縣三角洲歸趨問題、永路協定問題、コンスタンチノフスカ島其他無數の島嶼歸屬問題など、アムールを中心に横はる問題が解決された曉こそ、初めて解かれるなぞである

國境を包む雰圍氣は「より後晴」か「曇り後雨」か、それ等に頗る無頓着なアムールにも春が訪れた、五月二日午前十一時、解氷をはじめ滿ソ兩國の雪解け水を滿々とたゝえてゆるやかに流れてゐる

東滿

延吉料理店移轉問題 來年春まで持越し

赤司署長の轉出から 熱火線上の對立緩和さる

【延吉發】爾來相當やかましい紛糾化の渦中にあつた延吉料理店移轉問題も最近に至りて遂に當面の權限者赤司警察署長のチチハル轉出に依りて一時先づ無期延期の形となつた情勢である赤司署長は去日愈よ「延吉おさらば」に際して形山組合長に對し豫て嚴達せる移轉最終期限の昭和十一年三月末日限りとあるを更に緩めて、來春四月頃からボツボツ建築に取かゝるやうとの極めて穩かな話であつた樣子此點より鑑みるにまさか後任の山川署長も現在これら幾多の輿論や經濟難を無視してまで强ひて之れを斷行せんとするが如き專斷の方針には出づまじければ多分該問題は或る適當の時機迄は此儘無期延期の狀態に保留さるゝものならんと一般に觀測されてゐる

電燈會社で 映畫會開催

【圖們支局發】延吉電業公司圖們支店にては來る二十一日新製なれる圖們劇場に於て電業普及要家慰安を兼ねて映畫會を開催することになり一般市民にも案內狀招待券を配布した

第一回圖們 軟式野球大會

【圖們支局發】間島新報圖們版創刊一週年記念事業として來る六月二日第一回圖們軟式野球大會を開催することを發表するや在圖各機關、團体、大商店は擧つて之れに參加すべく必勝チームをつくり各參加チームは既に豫選を終へ晴れの試合に望むべく各軍は寸暇を利用して練習試合をやつて居るさて晴れの榮冠は何所へ、今や四萬市民の興味ある話題をにぎやわして居る、一方主催者側にては各係を分擔し當日の催しに萬遺漏なき樣準備を急ぎ各チームの主將會議を終り只當日を待つばかりになつて居るが更らに本大會を最も盛大に最も意義あらしむべく一般ファンに呼かけ當日の優勝チーム豫想懸賞募集を廣告し一層の人氣を煽つてゐる

參加チーム(チーム名)は左の通りである(應援商店名)

チーム名	應援商店名
領事館	間島無盡會社
國境警察隊	吉岡金物店
鐵路總局	圖們藥局
機務段	黄金堂
圖們站A	村上支店
南陽驛	宮本洋裝品店
圖們稅關A	平喜洋行
電々クラブ	森泰號
圖們郵局	山本功洋行
延電クラブ	大滿電業社
金友團	榊洋行
國際運輸	柏葉社寫眞館
圖們站B	魚菜市場
電氣團	共益社
圖們稅關B	平喜洋行
日本小學校	朝日書房
實業團	大和商會
青年團	西田商店

脫獄した死刑囚等 六名全部逮捕

【吉林國通】廿一日午前時零三十分頃吉林高等檢察廳所管の監獄に入監中の死刑囚韓明信外五名の重大犯人は監房を破り逃亡した事件が勃發したが、急報に接し日滿警務機關總出動で捜査の結果同四時迄に全部逮捕された、深夜の靜寂を破る銃聲あちこちに聞え市民は安眠の夢を破られ不安の一夜を明かしたが警察官の敏速なる活動に依り事なきを得た

圖們站の 取扱主要貨物數

【圖們支局發】圖寧線の完成と共に益々その將來の發展性を帶びて居る圖們站の取扱主要貨物を見るに左の如し

自大同三年十月 至康德元年三月	(噸)
發送貨物	
綿織物	六
果物類	三三
砂糖類	四九
酒類	一三三
麥酒	二
魚貝類	七七
局用品	一五、九二二
麥粉	四一四
その他	六五一四
計	三三、一九三
同上到着貨物	
穀類	二、一五六
木材	二、〇六一
煙草	七〇
酒類	二八〇
局用品	二九、〇四三
その他	六八、六九九
計	四九、四七九

自元年四月 至二年三月	
發送貨物	
綿織物	一、一九九
果物類	二八
砂糖類	二九
酒類	一三
サイダ麥酒	二二四
魚介類	八四九
局用品	八、七九一
麥粉	一、三三四
其の他	五、九九九
計	一八、八六一
同上到着貨物	
穀類	四、九八〇
木材	一〇、九一八
石炭	四、七九一
煙草	三三八
酒類	九六二
局用品	五五、一六三
其の他	八、七七九
計	八五、九四〇

これを見ても如何に圖們が發展の過程を辿りつゝあるか又今や京圖圖寧沿線隨一の主要驛たることを裏書きされる、建設景氣にあふれた市が其の後一ヶ年不景氣の風に動搖と混亂を來して喧々騷々として落着き得なかつた圖們も今や漸く確實なる落着き見る樣になり又日鮮滿貿易の最捷路として、商業的重要性を認識さるるに到つた

北滿

濱江公署衞生科で 理髮營業法改正

五月末までに基本案を作成 衞生思想喚起に努む

【ハルビン支局發】濱江公署衞生科では舊政權時代の取締章程により取締られてゐる理髮營業を今般全面的に改正して理髮營業取締に一新紀元を劃せんと鋭意努力中である、既に取締の腹案を作成して各縣に依牒し意見を取纏め中であるが五月末日までには、意見の報告があることになつてゐるので各縣の意嚮を基本として衞生科の腹案を改締修補し決定案を作成する段取りであるが、民政部の認可あり次第省令として發布實施される右案の內容を仄聞するに、理髮業者は全部免許制とし試驗合格者に限り免許狀を下附する、旣得の免許狀は之を尊重し旣得權の侵害はしないが漸次かかる者に對しては陶汰の方針である

衞生思想の喚起に努め使用器具の淸潔法を講じさせる傳染病の虞あるものに對しては理髮をなさしめざるやうにする、街路を流して歩く理髮業者の根絶をはかり營業許可制を採り、一定の場所に一定家屋を設けて理髮營業をなさしむる等であるが、從來不衞生のまゝ放置されてゐた理髮業者を全部許可制として、衞生設備を完全なものにすることを暫行取締規則の眼目としてゐる

ソ聯政權を脫して ウクライナ獨立へ

今秋までに完成の意氣込み

歐洲政局の全面的な動搖を契機としてウクライナ獨立運動は最近頓に活潑となりつゝある、現ソヴエート政權にとつて深刻なる惱みの一つである民族自決運動はウクライナ獨立運動を先鋒に執拗に續けられて來たが、最近の混沌たる歐洲政局に乘じて歐洲西部に亡命せるウクライナ人は多年の宿望たるウクライナの獨立を實現し現ソヴエート政權の羈絆を脫せんと活潑な動きを見せて居り、各機關の代表者が歐亞諸國の要路と會見、獨立運動の具体化を劃策してゐる、當地に達した情報によれば大戰當時獨軍の援助によりキエフを占領し臨時政府を樹立せる民族運動の指導者スクラパツキー氏を擁してウクライナ王となすべく、國民は本年秋までにはエフに乘込むといはれてゐる

南滿

新興倶樂部事件

＝公判續行事實審理に入る＝

【大連國通】新興倶樂部に絡まる賭博開帳被告事件の公判は廿一日午前十一時より大連法院一號刑事室で續行、被告は曩に贈收賄被告事件の今中良、辻慶太郎以下日本人(事件の張本人井上信翁、森宣次郎兩名缺席)梁振聲等滿人十三名ダーウエット、ボリヤコフ等露人二名及賭博開帳幇助被告の崔彬山の合計廿六名辯護士が合計十三名といふ近來にない賑やかな事件であつた先づ高橋裁判長係、米田檢察官の簡單なる挨拶の下に開廷米田檢察官の起訴事實說明の後裁判長は各被告に對し「起訴事實を承認するか」と確かむれば各被告一樣に「大体に於て起訴事實通りであるが、檢察官の起訴事實の如く大げさにやつてゐた事は知らなかつた」と述べ被告今中良より事實審理に入つた

午後の公判

【大連國通】新興倶樂部賭博開帳被告事件續行公判は二十一日午後二時開廷吉田親數の事實審理に入り制限條項を無視して賭博を行ふようになつた動機より賭博の內容及び被告の立場等に就いて取調べあり代つて來村琢磨の事實審理が行はれ六時閉廷した

巧妙を極めた 大連法院 盜難事件

檢察當局犯人嚴重取調中

【大連國通】大連法院の盜難事件の首魁〇〇〇の犯行は巧妙を極め法院領置室に格納中のモルヒネ、ヘロイン、コカイン等の痲醉劑の一キロ罐より八百グラム內外を拔きとつて同量のメリケン粉又は葡萄糖を混ぜ合せ元通り包裝しておいた爲素人目には勿論事件後化學實驗に於ても痲醉劑の反應を呈した程で容易に犯行が判らなかつたもので、同人が昭和七年春より檢擧まで竊取した金額は廿萬圓を突破すべく見られる、一方この事件の端緒となつた貴金屬盜難事件は今尙五里霧中にあり檢察局は〇に關係ありと睨んで嚴重取調中であるが何分にも竊取された貴金屬及び前の痲醉劑が裁判の證據品である爲問題は極めて重大視されてゐる之に對する法院側の見解は盜まれた貴金屬は所に確定裁判の證據品で關係者に還附すべき筈のところ所在不明のため國庫に歸屬したもので關係判決に何等影響するところはない、又痲醉劑は本物にあらざるものを證據品としたと云ふ疑惑を持たれて居るやうであるが、假令本物の八十パーセントを竊取されたとは云へ化學反應も呈し且つ尙二十パーセントは殘つて居るだらうから證據物件たる價値に些かの變化もなく又判決にも影響はないとしてゐる

驅逐艦蔦 廿五日入港

【安東國通】旅順要港部驅逐艦蔦は來る二十五日午後三時頃鴨綠江鐵橋下流に入港、廿九日午前六時出航することとなつたので當地では廿七日午後六時から乘組將校の歡迎會を公會堂で開催し乘組員に對しては廿六七の兩日に亘り朝日閣で盛大な市民歡迎會を開く筈である

乘組員十名、行動半徑は二千浬に達すると云ふこの怪速艇は幾多重要な性能を有しポケット戰闘艦に次ぐドイツ海軍の新威力として海軍國間に衝擊を與へてゐるものと觀られてゐる

光遜氏來滿 皇帝獻上の二刀を携へて

【大連國通】刀劍界の權威本阿彌光遜氏は滿洲派遣軍人に對し刀劍報國の主旨により奉仕的に皇軍有志の日本刀を鑑定する爲本月二十三日[illegible]、二十七日午後大連着廿七日まで滯在二十八、九兩日新京滯在三十日奉天滯在三十一日撫順を經て陸路歸京の豫定で先發隊として同氏高弟鑑定家柴尾與一郎、永井幾、本田高義三氏來滿目下滯連中である、尙本阿彌氏は福岡市より獻上の福岡の現代刀匠筑前ノ守守次同末次同信光豐前光義作の四刀を携行二刀は皇帝に獻上し南大將にも二刀を贈呈する筈

石楠會句會

【四平街發】四平街石楠會では二十二日午後七時より滿鐵倶樂部階上日本間において左記により俳句會を催すことになつた

兼題 端居、更衣、薄暑

會費 十錢

新疆省の現狀は 第二の外蒙古である

緩漫極る南京政府の對策

新疆は海岸線より距たること極めて遠く支那との交通も非常に不便で經濟的にも支那との關係が薄い、かくて今日の新疆はすでに支那より分離してゐるが支那人はこれに深い注意を拂つてゐない、鐵道の終點から迪化まで行くのに數ケ月を要する狀態である、最近綏新自動車公司なるものの出現が傳へられ、包頭から迪化まで十四日間で行けることになつたといふが、實際はこれも同省當局の阻止で實現されてゐない、今や新疆全省の輸出入貿易は悉くソ聯の壟斷する所となりトルクシブ鐵道も亦同省の邊境にまで伸ばされやうとしてゐる

この數年來新疆の至る所で內戰が行はれた、支那政府はこれを阻止する力が無かつた、一九三三年新疆省當局は哈密王の承繼權を承認せず回民の反抗に遭つた、甘肅の叛將馬仲英が首領として甘、新兩省の回民獨立國家を成立せしめんと企圖した、新疆省當局は白系露人を雇用して軍隊を作つた、金樹人はこれに因つて職を去つた、一九三三年冬馬仲英は再び新疆に侵入した、新疆には滿東北軍人が多數來援した、最近迪化から歸つたオルランデイニ博士は語つてゐる一九三四年現督辦盛世才はソ聯に援助を求め、ソ聯はアルタイの二聯隊と飛行機、戰車を派し大いに馬軍を破つた、その後ソ聯軍隊は撤退したが軍事顧問及び文官顧問を殘したのである、そして迪化に駐在してゐる總領事アプレソフが大權を握つてゐる、他の國民が新疆に入るには彼の阻止を受けるのである、現狀は實に第二の外蒙古である オルランデイン博士は現在新疆を保持する唯一の策はその支那本部との交通を便利にすることであると言つてゐる、最近南京政府は新交通に對して極力準備中である、今次著名な西北探險家スブエン、ヘデイン博士が交通調査を行つたのは此の目的の爲であつた

家庭

生後一ケ年間の理想的の育兒法（二）
愛兒の爲にお勸めする 二ケ月目の取扱方

体重男（一貫二百八十五匁）女（一貫一百二十六匁）身長（一尺九寸四分）頭圍（一尺二寸八分）胸圍（一尺二寸八分）光、色、乳房動く物体を見て笑ふ、頭をあげようとする、母音アオエ及び子音アタ等を發音する

乳兒の取扱方

頸の骨が固定してゐない中は頭を支へるやうにして抱かねばなりません　同じ方からばかり抱くことや、頭を下げて抱くことなどはよくありません、嬰兒を抱き起す時には前胸を枕にする樣にして頭をぐらつかせない樣に注意し眞つ直ぐに抱き時々左右交互して背骨が曲らぬ樣にします、生後數ケ月間は脚の筋肉が弱いから無理に立たせたりしてはなりません、殊に背骨が強くない等と云つて座布團で嬰兒を包むは禁物、その他床に臥せたり、乳母車に寢せたりするときでも足の曲らぬ樣に氣をつけねばなりません

お襁褓に就て

こしらへ方から申しますと先づ質は木綿で作り、一巾物で長さを四尺にし、其れを輪にし輪の間に亜麻仁油紙を一枚入れ、之を二枚重ねて腰の下から横に敷き、其の又下に一尺四方位のフランネル製の布團を敷き、而して一尺巾の木綿を一尺の長さに切り、今横に敷いた　褓を縱に載せ、之を股挾みとします、斯うして置けば大小便が容易に衣服や寢具に滲透しません、さうして此の　褓は清潔に洗ひ日光又は火熱に當てゝ能く乾燥せしめることが肝要であります

家庭と音樂
音樂は常日「生活の要素」

日本には、從來「遊藝」など、稱して、音樂をいやしむ思想がある、これは日本獨得の思想であるらしく孔子は「禮樂を以つて、天下を治めよ」と音樂の重要性を認めその他西洋諸國に於ても、音樂をいやしむ思想は見受けられない

我が國

音樂の發達階梯はこれを四期に分つことが出來る、上古より推古天皇時代に至る第一期の有樣は、恰かも現代に於ける台灣の生番人の音樂にうかゞう事が出來る、彼等は淋しさ、嬉しさ怒り等すべて感情の變化を、歌ふことによつて表現する、これと同樣に現代人の如く發達した理性或ひは複雜な言語を持たぬ古代人も、歌ふ以外に感情の表現法を知らなかつたのである　これによつて觀ても音樂が古い時代から共同生活に

必要な

要素であつたことに徴しても、當時これをいやしいものとした道理がない、これにひき續き第二期平安朝を見ると、外國から專門家が來たり、樂器が輸入されたりして第一期にくらべると甚だしい發展をしてゐる、朝鮮より、はるか日本古有のものより、はるかに發達した琴、笛などの樂器が輸入され、この時代からいろ／＼の樂器が伴奏のために用ひられるに至つた、と同時に音樂に「技巧」の必要を生んだ、そしてここに初めて音樂を教へるもの

音樂を

職業となすものが出て來て音樂は一つの教育となつたのである、これにつづく第三期は戰國干戈の時代である

特に北條氏の時代は、戰爭相つづき武人に時間的に、又氣持の上に、音樂をたのしむの暇がなかつた、そのために音樂はひま人のなすもの、といふ考へが初めて起り、やがてこれをいやしむやうになり、その思想は長く德川末期まで續いた、第四期には、明治五年の學制頒布を機として音樂は小學校の正科目となつたのである

朗らか小父さん

生活難

の聲高き現今に於ては　必要なる生命の糧と云ふべきではあるまいか

◇新映畫紹介◇
戀の一夜（コロムビア映畫）

主演者グレース、ムーアの素晴しき全貌を知るに足る映畫であり、音樂映畫としては甚だ地味な穩やかに愉しめる一篇である、只、ストオリイの冗漫さに娛樂映畫としての興味を幾分抹殺するではあらうが、ムーアが唄ふ「お蝶夫人」「カルメン」「トラビアタ」「チリビリビン」など音樂愛好者にとつて喜ばれるものがある、監督はヴイクター、シャーチンガー、帝都キネマ上映中（寫眞はグレース、ムーア）

託兒所基金募集 慈善演藝大會
卅、卅一日公會堂で開催

創設以來九星霜收容託兒本年三月迄に三萬四千四百九十七名を算する滿洲託兒所は大連に小林太三郎氏の經營するところ、その資金は篤志家の寄附又は時々慈善演藝會などを開催しその純益を得てこれを補ひつゝあつたが、必要に迫まれ新京にも支部設立を計畫着々準備を進めつゝありその基金蒐集のため來る三十日と三十一日の兩日午後五時半から記念公會堂で第九回慈善演藝大會を開催する入場料は金一圓二十錢前賣券は一圓に割引となる出演者は日滿兩篤志家で琴あり、尺八あり琵琶あり童舞舞踊あり、日本藝妓の舞踊あり滿洲歌妓の歌謠あり或はカフエーの女給さんの余興があり、なか／＼眼先の變つた面白い番組が出來上つてゐる、因に初日三十日のプログラムは左の通りである

イ、美案　大觀樓　玉大桂
ロ、別姫　大觀樓　張喜鈴
（打漁殺家）蓮香班　銀鳳
（宇宙風）艷春院　美娟
（童踊舞踊）黎明會舞踊團
（題未定）すみれ連中
一つ家
イ、赤城子守歌　二三丸
一つ家
ロ、五月雨　おもちや
一つ家
ハ、吾妻八景　桃子
（朝霧）都山流本曲都山流方友會幹部一部西田方山師桑原芳堂師二部新宅柊山師ナ本芳遙氏鈴木方鈴氏三部新宅伍師大嶋雅博氏所崎ケ鈴氏四部中村孜山師新田方隆氏井上方州氏
（若菜摘）岡安社中歌喜代艶師三味線喜代秀師同喜代枝師箏曲（千鳥の曲）都山流方友會幹部尺八新宅柊山師新宅伍山師中村孜山師桑原芳堂氏鈴木方鈴氏大本芳遙氏新田方隆氏所崎方鈴氏井上方州氏箏手西田方山師大嶋雅博氏箏本手中島幾子師後藤かおる孃松本美代子夫人二葉榮子孃結家榮子孃替手大橋由子師
六、下り葉　桐壺
イ、春雨　桐玉葉
ロ、お孃吉三　澤歌　桐壺
ハ、住吉　駒　桐壺　羽
ニ、松の緑　楠田サヨ子孃箏曲舞踊（椿の蕾踊）大橋左知子孃唄箏相川やす子孃渡水しずゑ孃吉川和子孃松本幸子孃尺八西田方山師中島幾子師大橋由子師結家榮子孃箏曲舞踊（ふんころがしの歌）八尺西田方山師三絃中島幾子師箏大橋由子師同結家榮子孃唄大橋左知子孃中島久子孃長唄（浦島）扇芳亭連中立方里枝唄春枝幾代笑香笑丸三味線おふく芳香小圓たから舊劇（阿波の十郎兵衛）宅の場淨瑠璃相生お弓サロン富士お鶴山本ます子孃九才

初夏のパラソルは
『どんな色が調和するか』

清々しい

新緑と共に初夏の陽も強くなり次第にパラソルの欲しい時期になります、そこでパラソルを透して落ちる陽の色とお化粧、或ひはお顔の色との關係も初夏の美粧には是非考へる必要があります、先づ着物から云ひますと、大体に赤い着物の上に青い

光線

が當ると一体に黑づんで見え、緑の光線も同樣であります、クリーム色なら大抵の着物に・無難ですが、大体着物と同系統のパラソルなら黑くなつたり汚い色になつたりする心配はありません、それから白いお顔の人はどんなパラソルを選んだら美しく見えるかといふと、肌の白いお若しくは白いお化粧をした方が青い色のパラソルを持つと、その美しさが凄艶に見え、初夏らしく清々しく感じます、黑い顔や黑い肌の方がさしますと益々黑く見えます、次に

赤い

パラソルはどんな意味からでもおすすめ出來ません、黄、クリーム色はどうかといふとこれは一番無難な色で白い肌は少し黄味を帶び、黑い肌もそのままに見えますからパラソルの爲にそれ程お肌の變化を考へなくともよいことになります、然し初夏らしい清々しさを出す爲にはどうしても青系統がふさはしいやうです

今日の献立

〜朝〜　△味噌汁＝葱は五分くらゐのぶつ切りにして入れます、一煮立ちすれば結構です　△煮豆＝黑豆を洗つて、一晩水に浸けておき、浸け汁ごとナベに入れて軟かく煮てから、砂糖を入れ醬油を少し加へて煮上げます

〜晝〜　△卵の花五目煎り＝人參はせんに切つてゆで、油揚げもせん切にして熱湯をかけ油脱きしておき筍はゆでて細かく切ります、これを鍋に入れて、煮出汁、醬油　砂糖と味の素で、あまり鹹くなく味をつけ、葱のみぢん切、根生姜のせん切りと卵の花（おから）を入れてからりと煎り上げます

〜晩〜　△肉うどん＝豚肉は茹でて細かく切つておき、椎茸は湯にもどしてせんに切り筍も同じくせんに切り玉葱は薄く切ります、ナベにラードを少々煮立てて、椎茸、筍、玉葱などを入れていため煮出汁を加へて、醬油で吸味に加減して肉を入れ、うどんは、別の汁で煮込んで丼に盛り、肉と野菜の汁をかけて頂きます

學藝

◇漫　筆◇

記念公會堂と興行（三）

眞殿星磨

公營娛樂機關

興行論がちと長くなり過ぎたが、要するに記念公會堂を興行に使用することは決して公會堂本來の目的と何等抵觸しないと私は信じてゐる、學校の講堂と公會堂の講堂とは著しく性質を異にする、此處では六つかしい精神講話も聽くし、打くつろいで浪花節も聽く、但し普通の劇場とは又違ふ、矢張り市民の集會場としての品位を保たねばならぬ、其の範圍に於て出來る丈け廣く自由に使ふべしである、いくら無料で良い話を聽かさうとしても人の集らぬこともある一面興行物には料金を拂つて喜んで人が來る、其處に人心の機微がある、市民が公會堂を利用することに依つて何等かの滿足を得ればそれで目的は達した譯である、公會堂を使用する者は興行師でなくして其の興行を見る市民大衆である、市民が之を喜ばない以上興行は成立たない

元來私は娛樂機關公營論者である、これ丈け文化向上社會教化に強い力を持つ映畫、演劇其の他の大衆娛樂を單なる興行師の手に任せ、併も其の大切なる役目を負擔する者を幾分にても蔑視する如きは不合理も甚しいと信じてゐる、娛樂機關の經營は企業として相當利益を豫期し得るが故に個人の手を離れぬのであるがそれ故に又公營も容易である、それには如何すればいゝか、内地のことは姑く措く、滿洲では公會堂が娛樂機關を兼ねることが最も理想的であり、又さうせねば公會堂の經營は成立たない、獨り新京と言はず大連、奉天、哈爾濱其の他の都市で劇場らしい劇場のある土地は一ヶ所もない、内地各都市の劇場の現狀と滿洲のそれと比べて餘りに其の差の甚しいのに驚く、之は一面公會堂に取つて絕好の機會なのである、一旦劇場が建築されしからは之と競爭し之を壓迫する如きは避けねばならぬが今にして方針を確立し設計に劇場にも兼用し得るならば、期して之を構築する娛樂機關公營の結果を得る事になる、そうして一定の主義方針に依つて興行師をして之を利用せしめるなり時には自ら興行するならば公會堂の經營は決して困難でない、同時に大衆娛樂に依る社會教化の使命を果すことが出來る、反之若し公會堂を純公共目的の爲にのみ使用せんとするならば到底獨立自營は六つかしい、滿洲に於ける公會堂の建設は同時に市民の娛樂機關問題と關聯して考ふべきである

記念公會堂が豫期せずして市民の娛樂機關としての役目を多分に負擔するやうになつたのは寧ろ當然である、其の成績は新たに生れんとしてゐる滿洲各都市の公會堂の採るべきを按示するものであらねばならぬ、不幸にして新京ではならぬ、不幸にして新京では最初から其の考へがなかつた故に公會堂の設計に幾多の缺點を持つ、之を改善するには相當多額の經費を要するので逡ふてするの外はないが新に建築されんとする處では何卒充分此點に就き研究考慮あらんことを切望する

防空講座　都市防空施設の問題

―第八講―

三、防空に於ける避難所に就て

一、避難所は爆彈、瓦斯彈、燒夷彈何れに對しても防護し得る如く構築するものとす

二、避難所の價値は掩蓋の性質及厚さに關係す　略近的標準左表の如し

尋常土の厚さ	普通土の厚さ	「コンクリート」の厚さ	鐵筋「コンクリート」の厚さ	防護し得る爆彈
三、〇〇	〇、七五	〇、四〇	〇、三五	小爆彈　六〇瓩
五、〇〇　八、〇〇	一、五〇　二、五〇	一、〇〇　一、七〇	〇、七〇　一、一〇	中爆彈　百瓩
一二、〇〇　二〇、〇〇	四、〇〇　六、〇〇	二、一〇　三、〇〇	一、四〇　二、〇〇	大爆强　三百瓩　一千瓩

三、地下室を利用する避難所は其の上部にある各階層及屋根は誘發層の働きなし避難所直上の掩蓋の厚さを多少減少し得

與壁としては適當固定せる建物の外壁を利用す上方及側方に對する防護は特別の

四、避難所の抗力は上部掩蓋の形狀に依り大に差違あるものにして其最も適當なる形狀は穹　狀を成すものとす

五、避難所は内部に若干の仕切りを設け同一爆彈の威力を一區劃に制限する如く考案するを要す

避難所の構築

茲に記述するものは中爆彈に對するものにして大爆彈及小爆彈等に對しては前述爆彈と物料の抗力表を參照して適宜研究すれば可なり

一、地下避難所

地下室を地中深く（約八米）設けるものにして抗道式に構築するものとす、若し右の如き深度を取り得ざるときは其上層に數層の誘發層を設く

第一圖は其の一例にして人員百名を收容し得る階段入口四個を有する抗道式避難所なり

第二圖は穹　狀の形式を採用せしもの

一、建築物に依託せる地上避難所

此場合構築すべき避難所の方法を採る第三、第四及第五圖は其の一例とす

第四及第五圖は波形弧狀鋼を使用せしものなり

三、建築物と切り離ち別個に設けたる避難所

第六圖は其の一例を示せしものなり（第四、五、六圖明紙參照）

爆擊機

大衆小說雜論
―横光と大佛と―

横光利一の一轉機は彼の大衆小說への接近であらう。一つ一つの作に蟬のやうにその皮を脫いで行く彼は、最近には純粹小說がひろい社會性を持たねばならぬことを說いて實際に「婦人公論」の「盛裝」や數紙への「天使」でこれを示しつゝある

横光の行き方と面白い對照を示してゐるのは大佛次郎が大衆小說から純粹文學と昇り上らうとしてゐることである。人も知るやうに大佛は「少年倶樂部」か何かの「鞍馬天狗」あたりから始めたのだ彼の最近「改造」などに發表するものは相當に野心的なものをひそめてゐる

私は代表的に横光と大佛とを取つた。こゝで更に私が興深く思ふのは、この現代の二人の流行見が消極的な方面で相通ずるものを持つてゐることだ。それは横光に在つては知性のみの昂まりであり、大佛に於いてはその感情のひ弱さであること、これはつまり二人とも、現代インテリの作品であること、それだけの領域にとどまることを示す。私らは、今後の大衆小說は、もつと變つた資質を持つ作家から生れて來るだらうと豫想する（大内隆雄）

ソヴエート映畫の新傾向

～生活の喜悅と明朗性へ～

十五周年を迎へたソヴエート映畫の歷史において、一九三四年から三五年現在に至る時期は、それ以前の時期と比較して、ジャンルの上に著しい變化が窺えるこれは今日のソヴエート映畫のテーマが漸く政治的鬪爭題目から、個々人の新文化生活の問題に移つて來た事を示すものである、しかもそれが、生活の喜悅と明朗な笑ひをもつてオプチミズムに貫かれた勝利的手法を用ひてゐることは、久しくソヴエート映畫から遮斷されてゐる我々にとつて一つの注目すべき傾向である

この傾向は勿論根本的には第二次五ヶ年計畫の成功的進行狀態によつてゐる、わけても輕工業に於ける成功は、ソヴエート市民の消費物資を潤澤ならしめ、同時にソヴエート國家の漸次的安定は三四年に至つて（余裕ある、文化的新生活）のスローガンを掲げしめた、そして文化生活内に、それまで拒否されてゐた新しい娛樂機關が澎湃として登場して來た、例へばデパートの開業、ダンスホールの許可、現在モスクワでは十を越える、ダンス教習所がある）ミュージック、ホールの人氣（そこでは主としてジャズ演奏され、チャールストンが踊られてゐる）の如きもので、コメディにおける新しいジャンルに對する刑意的な作品として問題を起したアレクサンドルフのジャズ映畫「陽氣な連中」なども全くこのソヴエート文化政策の新段階一の反映なのである

滿洲詩選　樓居

L、D作　川内堯譯

晝のあたりに愛人の名がうかぶ
春の季節は人をしてよけい酒をのませる
下を行く人を見る
低い足音が愛人の足音に似てゐる
長い影が東から西へはゐ橫はる
草の香ひがその影の上を傳はつてくる

誰か本を讀む聲をやめた
下の新柳をみつめる
「春はここに長い」詩人のやうに
ためいきは階段を落ちて來る

若い愛人を遠くはなれて
春の風も鳥の歌も慎ひがない
むかしをおもへばみんな酒をのんだやうに
遠い山を望んで我を忘れる
―書物の一行一行が消えて行く

世界ニュース

米國ニューヨーク州のアーサー君妻の燒いたホットケーキが黑コゲだつたのでツムヂを曲げてフイと家を飛び出しそのまま十年經過、ところが此の程歸つて來て妻の作つたホットケーキを食つたところ美味かつたのでツムヂがおさまりそこで「ネー貴方」といふことになつたとは、何と罪なホットケーキよ!!

賴み甲斐ある婦人科醫

獨逸スツツトガルトの或る婦人科醫は墮胎を四十五人も行つた罰で投獄されたが、當人現在に至るもハンストを續け既に遺書も出來てるといふ近頃賴み甲斐のあるお醫者さん

牢獄で遺書を書きてハンスト

新刊紹介

◇現代（六月號）杉山平助の「ダンサー論」兎角お座なりになり易いこの方面の批判に可なり徹底した解剖のメスを揮つたのが著しく眼立つてゐる、座談會二篇、「近代の高僧傑僧を語る」と「蒙古の日本留學生に蒙古の實狀を訊く會」生田花世女史の「職業婦人の愛情問答」は顧みて他をいふこともないのが好ましい「映畫監督十人男」小野金次郎「文士の年期物語」「明治大正文學短篇傑作選」「天龍三郎に相撲を訊く」―此邊にこの雜誌の特色が、感じられる、新載のユーモア小說、佐々木邦の「青春豪華版」例によつて丸味のある諷刺が大いに味覺を唆る、

◇雄辯（六月號）六月號の卷頭を飾る「雄辯選手權大會實況」は青年の意氣と熱が迸しる、七月號にはその熱辯集が附錄になる由、「第二の世界大戰果して起るか」石丸海軍少佐「綠蔭傑作コント集」「名投手物語」「内閣審議會を繞る政局異變」「文壇新人一頁評論」―これも青年向きに感覺の潑剌たるもの、「文壇新人一頁評論」は千葉龜雄君の穩健中正な得た論評と好ましい筆觸が甚しく味覺をそゝる、附錄は、「青年愛吟詩集」詩百餘篇

新京ホトトギス句會報

三堂報

衣更へて氷菓の塔を崩すかな　浅茅
衣更へて食堂に出たり柱影　同
馬車追はせ南嶺わたり更衣　同
飛んで來てころがる煤や南風

姉妹の同じ髭なる衣更　満壽女
提灯の消ゆるに消えて宵祭　同
祭人黑き袴に弓さげて　寸々
南風吹くや傾き走る戎克の帆　同
わだち跡危く外れてねぢあやめ　隆子
滿人も露人も出せり祭店　佐知緒
草芥かゝりて咲けりねぢあやめ　牙城
衣更へして參内の鄕總理　水頌
衣更へして戀をせしこと憶ふ　三堂
同

目を検めよ！

恐るべきトラホームや
流行り目の季節です！
大人の方も御用心

家にや患者は居ないから……のお友油斷は大敵　學校より　何時飛達より　目の惡魔があなたの愛兒を冒すんで來て　賢者は治療より　か分らない　月に一二度は瞼先づ豫防！　の内外檢べて見て頂く事ですの内外檢べて見て頂く事です
子供は目を冒されてゐてもきうさは滅多に告げませぬ！！

痛まず　シマズ　心地よくキク

大學目薬

保護者よ御注意！

小學兒童の十五％はトラホーム患者

子供の目は大人よりも痛み易く、トラホームなどは百人中、専門大學々生の二、三人に對し小學兒童は實に約十五名もあります（文部省統計年報）之は衛生思想の相違によるこどで、從つて親は子にも敎へて手や目を不潔にせぬやう、もしも朝目脂で目が塞り瞼の裏に粒々が出來てゐたらトラホームと知り、洗眼と點眼を日に三度、根氣よく十二分に癒す一方、タオル洗面器々物を限定し、他の者に傳さぬやう心掛け、

國民病トラホームの撲滅を計らねばなりませぬ、また　この頃は流行り目、のぼせ目、ものもらひ（目ばちこ）などにも罹り易い故、罹らぬやうふだん大學で「毎朝點眼」を實行して居れば安心であります、大學目藥は專賣特許製劑ウルビオレギンの配合により、殺菌、防腐、收斂の效極めて強く、一劑で眼病を癒し目を強く美しくし紫外線の害を防ぐ三作用を有します、殊に子供の目に合はせた

小兒用目藥は大學が創始であり、研究數十年少しも痛ますしまぬ爲に子供は喜んで使用し、毎朝點眼の習慣も樂々と出來るのであります

滿洲名—特製大學眼藥

添附の大學洗眼器→

新時代の目藥はケース付

入ケース付	
一瓶入	三十錢
二瓶入（ケースは一個）	五十錢
補充用特大瓶付（〃）	一圓

ケースなし	
小瓶	二十錢
大瓶	三十錢
德用	五十錢
十歳以下に小兒用	二十錢

いづれも大學洗眼器付
大學洗眼藥は別に錠品も有り
十錠入十錢
廿一錠入廿錢

眼科專門
醫學博士　河本重次郎氏
醫學博士　小玉龍藏氏
醫學博士　石田義治氏
醫學博士　山中崔之氏
醫學博士　豐田正德氏
—推奬—

適應症

トラホーム	結膜炎
はやり目	角膜炎
のぼせ目	霰粒腫
麥粒腫	はれ目
眼瞼 目	突き目
たゞれ目	打ち目
くもり目	やに目
なみだ目	ほし目
かすみ目	血目
光線眼炎	疲れ目

大阪北區　參天堂株式會社

コドモには小兒用大學目藥　さゝさけ點眼いつも快眼

保健衛生思想涵養に 大規模の健康展 關東局保健所構内で 來月上旬開催さる

在京市民に保健衛生の思想をたかめるため新京署衛生係では六月上旬頃署の隣り關東局保健所構内で「健康展覽會」を催すことになつた、この健康展は滿洲では曾て催したことのない大規模のもので展覽資料は奉天醫大のものをすつくり持つて來て特にこの展覽會のため醫大講師川人定男氏を囑託し會期中一般觀覽者のため說明の任に當る筈である なほ川人氏は二十一日來京種々具体的の打合せを行つた

新京居留民會 評議員當選者 投票總數八百九票

新京居留民會評議員の開票は二十二日午後三時終了したが投票總數八百九票(うち無效三票)で、その結果は左の通り

▲第一區(定員五名)
當選　九九票　松田彌三郎
同　八三票　井下郁也
同　四〇票　中村七之助
同　三八票　田中善平
同　二四票　尾崎靜馬
次點　一七票　加藤定光　一二票　田崎治久　四票　渡邊多喜三郎　四票　西澤秀雄　一票　長野龍雄

▲第二區(定員一名)
當選　八票　油井弟熊
次點　四票　石川重男

▲第三區(定員三名)
當選　四八票　山中信造
同　四八票　梅本長四郎
同　四六票　丸山久
次點　三一票　品川主計　一四票　溝江五月　二票　知識直治

▲第四區(定員一名)
當選　五一票　清水豐太郎
次點　ナシ　清水豐吉

▲第五區(定員一名)
當選　一三票　廣吉辰夫
次點　八票　吉木正光

▲第六區(定員四名)
當選　九八票　鈴木喜之助
同　一七票　永井哲夫
同　一三票　疋田拾三
同　九票　平野博
次點　八票　後藤憲一　六票　山田一隆　六票　江幡寛夫　二票　浦島喜久衛

▲第七區(定員一名)
當選　二二票　山野喜之松
次點　一一票　西村輝吉

▲第八區(定員一名)
當選　一七票　大西多吉
次点　二票　濱五千郎
外に無効三票

評議員選擧の開票(昨日午後一時居留民會事務所で)

齋藤氏の遺骨 きのふ大連へ 新京驛頭に出迎へた遺族達

京圖線匪襲で拉致され、さる六日所河掌東北方奥地で匪賊の毒手に無慘にも銃殺された寧北建設事務所經理係主任故齋藤多四郎氏の遺骨は二十二日午後三時十分着列車で敦化から局員重光東氏に捧持されて新京に到着した、計報に接し大連から出迎への未亡人ヨシ子(三五)さん、遺兒トシ子(一一)孃はいまは亡き變り果てた故人の姿に流れ出づる涙とどめ得ず出迎への者一同も貰ひ泣きしたが、やがて遺骨は同四時發大連行き列車に安置され高山新京建設局長以下多數から贈られた花輪がホームに飾られ讀經の聲も悲しく遺族、鐵路局員、知己友人の燒香あり、終つて遺族に護られて淋しく大連へ立つたなほ齋藤氏の鄕里は東京であるが故人の實兄が大連にゐるので一まづ大連へ向つた

あす大連で 建設事務所葬

【大連國通】ハルバ嶺匪襲事件の犧牲者齋藤多四郎氏の遺骨は廿三日午前八時大連に到着し廿四日寧北建設事務所の所葬が大連に於て行はれる豫定である

傷病兵三十五名 けふ内地へ

宮崎特務曹長以下三十五名の傷病兵は二十二日午後三時十

皇軍慰問使の 早瀨龍山氏

加州モントケ法華堂主任早瀨龍山氏は米國日蓮教會本部特派員として滿洲を訪れ、二十一日來京二十二日本社に來訪したが今年一月モントケ出發布哇に一ケ月滯在の後日本に向ひ先づ北海道に渡り西下各地方を慰問朝鮮を經て來滿、これより奥地一帶を歷訪引返し大連より歸來する豫定であると

分着列車にてハルビンより來京驛頭國防婦人會その他官民多數の出迎へを受け直ちに衛戍病院に向つたが新京に一泊して二十三日午後四時發列車にて内地凱旋の途につく筈である

匪禍を脫れて昨日歸京した田代車隊長(新京驛頭にて)

商業の野外 教練終了

新京商業學校、二三年生徒の野外教練は山内少佐森教師の熱心な指導のもとに二十日より三日間に亘つて擧行されたが生徒は皆元氣頗る旺盛何等の事故もなく終始緊張裡に行動し豫期以上の成功を收めて二十二日午前をもつて終了した演習の概況は

二十日(月曜日)は午前八時出發十時より寛城子無電台附近で戰鬪演習後傳書鳩について講話を聞き三時歸校

二十一日(火曜日)は午前八時半出校、孟家屯附近にて追擊退却兩軍に分れ戰鬪演習夜は驛附近にて天幕露營をなし非常呼集、夜襲演習に士氣を鼓舞した

二十二日(水曜日)は四時半前營地にて起床朝禮及体操の後六時半出發追擊、退却の演習を行ひつゝ九時半歸校した

天然痘禍の猖獗 昨日で罹病十二名 "此際ぜひ種痘しませう"

市内の天然痘は二十二日に至り高砂町二丁目新京製材所本間博愛氏(三一)を加へて十二名となり尙續出の惧れがあるので新京署衛生係では徹底的撲滅を期するため二十日より二十六日まで毎日午前九時から午後三時まで滿鐵消防隊二十七日より三十一日まで太子堂で種痘を行つてゐるが當局では未種痘者は必ず接種するやう望んでゐる

英國に開催の 支那美術展 日本は出品せず

【東京國通】本年十一月から明年三月までロンドンで開かれる支那美術大展覽會に日本側出品勸誘の爲英國から東洋美術の權威者ラファエル氏を始め專門家四名が去る五日支那から東京を訪問、各方面に極力出品方に就て交涉を進めて來たが、國寶乃至重要美術品の國外搬出は文部省重要美術調査會が動かざる限り不可能な事情にあり日本側は參加せざる事に決定し此旨ラファエル氏に通告した

白菊會館の 圍碁手合せ

滿鐵社員俱樂部主催で二十四日午後六時から社員俱樂部白菊會館に日本棋院三段惠木一作氏を聘し西岡三段江口初段の應援で圍碁模範手合せ並びに講習會を開催する、會費は三十錢

學校だより

海軍記念日 三十年式

室町尋常 高等小學校

の海軍記念日三十年式は廿六日二十七日兩日行はれるが二十六日は午前八時半五年以上集合午前九時より公會堂に於て講話聽講、映畫觀覽二十七日は午前八時全兒童集合(一)朝會(二)國旗揭揚(三)遙拜(四)學校長訓話(五)記念式五年以上講堂に集合敬禮、開會の辭學校長訓話唱歌「日本海々戰」閉式の辭 なほ五年生以上は午前九時學校出發西公園海軍記念碑を參

西廣場 小學校

の海軍記念式は二十六日午前八時半五、六年生は學校に集合午前九時から公會堂で講演を聞き活動寫眞を見る二十七日は午前八時から講堂で海軍記念日のお話を聞き講堂は兒童の作品軍艦の模型、圖書を揭げ展覽し午前十時から全員夕陽丘海軍記念碑を參拜五、六年生は十一時から旗行列に參加することになつてゐる

楠公六百年 記念祭

室町

尋常高等小學校の楠公六百年記念式は二十五日同校講堂に於て催されるが式次及行事は左の如くである
(一)敬禮(二)開式の辭(三)遙拜(四)學校長訓話(五)詩吟(六)唱歌大楠公(七)武道大會(イ)基本動作—五年生五分間(ロ)禮(ハ)毀擊練習(ニ)拔刀(ホ)構刀(ヘ)前進後退(ト)正面打(チ)右胴打(リ)前進正面打(ヌ)禮(ル)紅白對抗試合各級三人(六年、高一、高二)三本勝負(三分間)

西廣場

小學校の楠公六百年記念祭は二十五日午前八時から同講堂に全兒童集合大室訓導の「大楠公について」の講演を聽き唱歌合唱後運動會を催すなほ五年生女子五十名は公會堂で「大楠公」と「櫻井の訣」の唱歌合唱することになつてゐる

室町校 家族會

は二十六日催される豫定であつたが二十六日は海軍記念日の行事に差支へるので延期することになつた

西廣場 父兄會

新京西廣場小學校父兄會評議員會は二十三日午後四時より西廣場小學校に於て開催するが協議事項は左の如くである
(一)昭和九年度決算の件(二)昭和十年度豫算の件(三)役員改選の件(四)父兄會內規改正の件(五)十周年記念事業の件(六)父兄會總會開催の件(七)其他

新京公學校

▲二十四日午前八時半から体操研究會を催すが當日は特別市小學校も多數參觀することになつてゐる
▲尙同校では學校と兒童の家庭の連絡を密にするため近く家庭訪問を勵行することになつたがこれによつて學校より家庭に對する注意なり希望を述べ家庭の學校に對する希望などを充分聽き相當効果をあげるものと期待されてゐる
▲又、同校では過般滿洲國皇帝陛下が日本御訪問の際 天皇陛下と御同車でお寫しになつた御眞影の引伸しを講堂正面に揭げ其の下に日本の教育勅語と滿洲國皇帝陛下が五月二日お下しになつた詔書を兩側に揭げ毎日これによつて兒童の訓育方面に重點を置くことになつた

新京市場は 當分入船町で 吉野町側昨日移轉

移轉準備を急いでゐた吉野町の新京市場も漸く入船町二丁目假市場が出來上つたので吉野町表通りに面した所謂八軒店舖(酒井雜貨商店、中央藥房、乾寫眞屋、秩父銘仙屋、昭和軒、エスヤ洋服店、稻垣吳服店、深町履物店)は二十二日入船町へ引越した、市場の南側(吉野町に沿ふた部分)の魚屋は二十五日まで現在の市場で商賣を續け二十六日から入船町に引越す豫定、なほ吉野町市場は今秋九月末には竣工の豫定で、來春は日本橋通りに面した商店の改築を行ふはず

西本願寺の 慶讃法要

祝町西本願寺では宗祖親鸞上人の降誕を慶祝する日二十三日午後零時半より慶讃法要及び余興(手踊舞踊、老人藝)

三業組合 野遊會費用の中 五十圓寄附

市內ダイヤ街三業組合從業員は過般西公園で催した野遊會の費用の中から金五十圓を貧民救濟基金に繰り入れて貰ひたいと二十日新京署保安係に申し出た

入場券問題を續る 店友會臨時總會 双方の讓歩で意見纏まる

驛構内整理の目的でさる四月一日から實施された新京驛入場券制度以來驛構內出入の各旅館客引は一旅館につき一人のボーターより構內出入が認められず、二人以上の出入は禁止され右はボーターの死活問題と重要視して寄々對策を協議中であつたが廿二日午後一時から記念公會堂で店友會臨時總會を開催、驛側から柴屋事務主任、酒井助役、中島係員、旅館組合側から五味組合長以下役員及び驛詰警官の出席を乞ひ、まづ谷口店友會々長から開會の辭について驛出入入場券問題につき驛當局に相談する處ありこれに對し柴屋主任から滿鐵の入場券制度實施の趣旨を披瀝し、双方の意見に懸隔あり容易に纏まらず五味組合長仲に入つて漸く双方讓歩し合ひ意見の一致を見た、即ち

一旅館に對し二枚の記名定期入場券を發賣し同入場券所持者は構内出入許可證といもに係員に指示して常に入場することを得る、但しボーターが今後構内外において客引取締規則違反又は旅客に對して迷惑の行動をとつた際は同旅館から一枚又は二枚とも入場券及び出入許可證を沒收することあるべし

との條件づきで漸く解決し驛側及び警官、旅館組合の出席者は午後二時半退場し店友會員のみ殘つて會則の一部變更四名の役員補充を行ひ三時二十分解散した

雄基、清津を 滿鐵委任經營 ‖八田副總裁談‖

【大連國通】廿二日夕飛行機で歸任した八田副總裁は北鮮視察に就き記者團との會見で左の如く語つた

雄基、清津兩港の滿鐵委任經營問題は鐵道の終端施設海陸連絡の必要あり羅津同樣滿鐵が委任經營するやうに種々打合せをした、右に關し北鮮總督府の法規改正の問題が殘されてゐる、滿洲に於ける鮮人移民問題は總督府と東亞勸業とが協力しあつてゐるが、將來はもつと積極的に同事業を繼續して行く事にならう、北鮮地方の產業は頗る活況を呈し油が乘り切つた樣な殷盛振りだ之と最も連絡のある鐵道としても大いに力を致さねばなるまい

中村新評議 挨拶に來社

今回の居留民會評議員選擧に當選した中村七之助氏(大經路十五號居住)は昨日午後來社挨拶があつた

舊北鐵驛長室 警手詰所に

新京驛では本屋の旅客輻輳で構内が混雜するのを緩和するため中ホーム舊北滿南部線ソ聯驛長室跡を警手詰所として警手十七、八名を二十日から入れた

匪首王國良 身代金一萬圓 要求

【安東國通】去る九日三道浪頭緝私局員有馬、安井兩氏を拉致した匪首王國良は一行の滿人密偵李長春(二十二)を十九日釋放し兩氏の身代金一萬圓の調達方を要求して居る、若し調達出來ぬ時は楊警察隊大隊長と引換へと豪語してゐる

粋な鹿野さん 鶴を夫婦に

滿鐵新京醫院齒科醫長鹿野八千代氏は昭和八年頃から一羽の雌鶴を飼つてゐたが時折孤獨をなげくやうな哀鳴をきゝ、あはれに思つてゐると西公園に同じく一羽の雄鶴が飼はれてゐるを知り夫婦にしてやらうと西公園に自分の雌鶴を寄附し近頃双鶴が長閑かに檻の中で暮してゐる

プラタス島に 驅逐艦夕風急行す

【馬公廿一日發國通】プラタス島に於る藥草採取の日本人に對し支那側が壓迫を加へつゝあるため、馬港要港部では日本人漁船保護のため驅逐艦夕風を廿日急派した

内務からの 勅任調査官 飯沼埼玉縣知事拔擢か

【東京國通】內務省からの勅任調査官には埼玉縣知事飯沼氏が最適任ならんと吉田長官と後藤内相との間に意見が一致したので、一兩日中に後藤内相より交涉がある筈で二十四日の閣議で決定するものと觀られてゐる

滿洲紡績 廿五日總會

滿洲紡績會社では來る二十五日定期株主總會を開催する

プレンソーダ

國務院に美男子番附といふのがあつたそうである、それによると上野巍氏が筆頭で、前阪谷次長が次長をつとめ、これについでは古海給與科長、松田主計處長、そして毛利特別會計科長だそうだ、所が御承知の如く横綱と大關は去つてしまつて、爾余の諸公が昇格ときた、そのあとの補充が必要なんだが—よく訊くとこの表はどうも松田さんあたりが御自分でこしらへたものらしいんだが異議はありませんかな?

公示第七號
昭和十年五月二十日執行新京居留民會評議員選擧ニ依リ左記ノ者本會評議員ニ當選ス
昭和十年五月二十二日
新京居留民會長　品川主計
左記
第一區　松田彌三朗　井下郁也　中村七之助　田中善平　尾崎靜馬
第二區　油井弟熊
第三區　梅本長四郎　山中信造　丸山久
第四區　清水豐太郎
第五區　廣吉辰夫
第六區　鈴木喜之助　永井哲夫　疋田拾三　平野博
第七區　山野喜三松
第八區　大西多吉

女人婆羅門（百四十七）

（舞台上演・映畫化）　長田秀雄　西正世志畫

猫を奪ふもの（五）

清水仙之亟は、闇の中に棒立ちになつた女から、自分の兄の矢坂多六郎と云ふ名を聞くと、更に驚きを覺くした。

「誰だ、何者だ、矢坂の名を呼んだのは」

お藤は、いまゝで忘れてゐた諏訪ヶ嶽の山塞や、矢坂多六郎、稲員高崎丹後、鍋島の松公等の事が帷幕に思ひ出された。

「は、はい」

と、慄えながら大地に屈んだ。

仙之亟は近寄つて來て

「お前か——夜陰に及んで何故、拙者の裏門邊りを徘徊して居るのだ。また、拙者を見て、何故、矢坂多六郎などゝ呼ぶのだ。矢坂と申す者に知合があるのか」

「はい——あのウ、貴方様が矢坂様と云ふ私の知合にあまり能く似ておゐでなので、驚いたので御座います」

「なに、お前の知合に——ふゝむ、それは奇妙ぢや、矢坂多六郎とは、稲員と名乘り、新選組の浪士の一人だつた著名の武人ぢや」

「え、」

「驚かれるな、矢坂多六郎は拙者の兄ぢや」

「えつ」

お藤は、その場に反けぞらんばかりだつた。

清水仙之亟は、お藤の顔を窺つと見逃したまゝ、

「そこな女——拙者は、貴殿が何んであるかは存ぜぬ。矢坂多六郎の名を呼んだ貴殿は何人か、それを承はりたい」

「…………」

「御返事がないな、……では申すが、拙者が兄の矢坂多六郎と別れたのは元治元年六月五日の京洛に於ける池田屋事變の後であつた。拙者は、この京の三條小橋、池田屋惣兵衛方に斬込んだ田中新八と共に、京の旅宿を共にし、剣道を勵んで居たものだ。兄の矢坂も、新八と共に新選組にあつて、剣客としてうたはれて居たものだ。新八の號は、一代の剣客と誇る新選組の中にあつても、驚嘆すべき手練として、隊中錚々の名があつた。名に負ふ神道無念流岡田十松道場の門末で、龍尾の剣法を創始した。その田中新八と試合をして兄の矢坂は、見事に新八を打破つたことがある。何者にも打たるゝやうな兄ではなかつたが、その後の消息は少しも分らん、人傳に承はれば、慶應四年正月、隊長近藤勇殿と共に、幕艦富士山丸に打乘つて、江戸品川に向つたとの事だが、消息を知るものはない。肉緣の情として、兄の消息を承はりたい、御存知ならば、敎へて貰ひたい」

お藤は、やうく起ち上つて、

「はい、先刻申上げましたとほり、私は京都で一度お目に掛つて存じて居りますだけで、詳細いことは存じて居りませぬ。——どうぞ、許して下さいまし」

「京洛で知つて居られたか、さうか」

「はい、どうぞ矢坂様についてお訊ね下さることは、お許し下さいまし」

仙之亟からみつめられると、逹磨塔と共に欺し討にした矢坂の幻影に責めさいなまれてゐるやうな氣持になつて、お藤は苦しかつた。

「では、——何しに、此處へ忍んで來たのぢや」

「は、はい、一寸、待人がございましたので、佇んで居りました」

仙之亟は近寄つて見て、お藤の顔をはつきりと見つめた。

そして、

「あつ！」

と、驚きの聲をあげた。

「どうなされたので御座います」

「いや——今度は、こちらが驚いたのぢや、或る娘にそなたの顔がそつくりぢや」

「えゝ」

「そなたはこんな所にゐず、早く立去つて下され、早く立去つて下され」

仙之亟は、遂にお藤を押しやつ